

令和7年度

事業実施報告書

社会福祉法人

仁 愛 会

経営理念

人は人として存在するだけで尊く
真の福祉は人の命の尊さを知り
個人の人権を心から敬愛する
ところからはじまります

基本方針

- 1、にこやかな笑顔
- 2、さわやかな挨拶
- 3、きびんな行動

社会福祉法人 仁愛会

目 次

□社会福祉法人 仁愛会	1
(社会福祉法人 法人本部事業報告)	
□障がい者支援施設 一関ワークキャンパス	9
(生活介護事業・就労継続支援B型事業・施設入所支援事業・短期入所事業)	
□仁愛会障がい者相談支援事業所.....	31
(指定一般相談支援事業・指定特定相談支援事業・ 指定障害児相談支援事業・一関市・平泉町障害者等相談支援事業)	
□障がい者支援施設 一関リハビリセンター	39
(施設入所支援事業・生活介護事業・短期入所事業)	
□特別養護老人ホーム 一関ケアサポート	63
(指定介護老人福祉施設・指定短期入所生活介護事業・指定介護予防短期入所生活介護事業)	
□仁愛会居宅介護支援事業所.....	85
□軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス.....	93

令和 7 年度

社会福祉法人仁愛会 法人本部 事業実施報告書

[理事会開催状況]

○令和 7 年 6 月 2 日（第 1 回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事 9 名 監事 2 名
報告事項

- 1、理事長職務執行状況について
- 2、業務執行理事職務執行状況について

提案事項

- | | | |
|---------|-----------|-----------------------|
| 認 第 1 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 令和 6 年度事業報告について |
| 認 第 2 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 令和 6 年度収支決算について |
| 議案第 1 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 次期評議員候補者の推薦について |
| 議案第 2 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 評議員選任・解任委員会の招集について |
| 議案第 3 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 次期役員候補者の選任について |
| 議案第 4 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 定時評議員会の招集について |
| 議案第 5 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 令和 7 年度第 1 次補正予算案について |

○令和 7 年 6 月 1 9 日（第 2 回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事 8 名 監事 2 名
提案事項

- | | | |
|---------|-----------|---------------|
| 議案第 1 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 理事長の選定について |
| 議案第 2 号 | 社会福祉法人仁愛会 | 業務執行理事の選定について |

○令和 7 年 9 月 1 1 日（第 3 回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事 8 名 監事 2 名
報告事項

- 1、理事長職務執行状況について
- 2、業務執行理事職務執行状況について

提案事項

- | | |
|---------|-----------------------------------|
| 議案第 1 号 | 障害者支援施設一関リハビリセンター運営規程の一部変更について |
| 議案第 2 号 | 仁愛会障がい者相談支援事業所運営規程の一部変更について |
| 議案第 3 号 | 障害者支援施設一関ワークキャンパス運営規程の一部変更について |
| 議案第 4 号 | 障害者支援施設一関ワークキャンパス積立資金の取り崩しについて |
| 議案第 5 号 | 令和 7 年度第 2 次補正予算について |
| 議案第 6 号 | 老人デイサービス事業「一関デイサービスセンター」の事業廃止について |

議案第7号 評議員会の招集について

○令和7年12月11日（第4回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事7名 監事1名
報告事項

- 1、理事長職務執行状況について
- 2、業務執行理事職務執行状況について

提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 指導監査の是正改善報告について
議案第1号 社会福祉法人仁愛会 規程変更について
議案第2号 特別養護老人ホーム一関ケアサポート非常用発電機の更新に伴う
資金の借入について
議案第3号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第3次補正予算案について
議案第4号 評議員会の招集について

○令和8年3月12日（第5回）一関ケアサポート会議室 出席者 理事7名 監事2名
報告事項

- 1、理事長職務執行状況について
- 2、業務執行理事職務執行状況について

提案事項

- 議案第1号 社会福祉法人仁愛会 経理規程の一部変更について
議案第2号 障害者支援施設一関リハビリセンター積立資産の取り崩しについて
議案第3号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第4次補正予算（案）について
議案第4号 社会福祉法人仁愛会 令和8年度事業計画書（案）及び令和8年度資
金収支予算（案）について
議案第5号 評議員会の招集について

[評議員会開催状況]

○令和7年6月19日（第1回）一関ロイヤルハウス会議室
出席者 理事長 評議員9名 監事1名

提案事項

- 認 第1号 社会福祉法人仁愛会 令和6年度事業報告について
認 第2号 社会福祉法人仁愛会 令和6年度収支決算について
議案第1号 社会福祉法人仁愛会 次期理事候補者の選任について
議案第2号 社会福祉法人仁愛会 次期監事候補者の選任について
議案第3号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第1次補正予算案について

○令和7年9月25日（第2回）一関ロイヤルハウス会議室

出席者 理事長 評議員9名 監事1名

提案事項

議案第1号 障害者支援施設一関ワークキャンパス積立資産の取り崩しについて

議案第2号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第2次補正予算案について

○令和7年10月28日（臨時）一関ロイヤルハウス会議室

出席者 理事長 評議員7名 監事1名

提案事項

議案第1号 社会福祉法人仁愛会 定款の一部変更について

○令和7年12月25日（第3回）一関ロイヤルハウス会議室

出席者 理事長 評議員9名 監事2名

提案事項

議案第1号 特別養護老人ホーム一関ケアサポート非常用発電機の更新に伴う資金の借入について

議案第2号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第3次補正予算案について

○令和8年3月23日（第4回）一関ロイヤルハウス会議室

出席者 理事長 評議員9名 監事2名

提案事項

議案第1号 障害者支援施設一関リハビリセンター積立資産の取り崩しについて

議案第2号 社会福祉法人仁愛会 令和7年度第4次補正収支予算（案）について

議案第3号 社会福祉法人仁愛会 令和8年度事業計画書（案）及び令和8年度資金収支予算（案）について

[評議員選任・解任委員会開催状況]

○令和7年6月11日 一関ケアサポート会議室 出席者 評議員選任・解任委員4名

提案事項

議案第1号 社会福祉法人仁愛会 評議員の選任について

[監事監査]

○令和7年5月19日 決算監査（R6年度）一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

監査重点項目 1、法人の組織運営状況（規程、役員・理事会・評議員会）

2、法人の組織運営状況（人事・労務管理）

- 3、事業（活動）状況、施設・事業の運営管理状況
- 4、福祉サービスの質の向上のための取組状況
- 5、社会福祉充実計画の作成・実施の状況
- 6、法人及び事業の会計状況
- 7、その他

令和6年度決算に係るヒヤリング

○令和7年8月27日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

- | | |
|------|---|
| 監査項目 | 1、令和7年4月～令和7年7月分本部及び施設の出納状況
2、令和7年4月～令和7年7月分利用者預り金管理状況
利用者への報告を含めた内部監査結果の報告状況 |
| 確認項目 | 1、資産登記変更の確認（R6年度）
2、事業報告等、計算関係書類及び監査報告の事務所備置き状況（R6年度）及び、社会福祉充実残額算定シート（R6年度）の算定状況
3、税理士法人奥州会計熊谷徹哉事務所による決算支援状況（R6年度）
4、令和7年度処遇改善加算計画書等の提出状況
5、令和7年度報酬減算等に係る対応状況 |

○令和7年11月28日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

- | | |
|------|--|
| 監査項目 | 1、令和7年度8月～10月分、本部及び施設の出納状況
2、令和7年度8月～10月分、利用者預り金管理状況
利用者への直近の利用明細報告日を含めた内部監査結果の報告状況
3、令和7年度の行政監査における指導監査結果、指導に係る是正改善内容報告並びに継続改善対応等の状況 |
| 確認項目 | 1、老人デイサービス事業「一関デイサービスセンター」の事業廃止に伴う人事異動等による令和7年度収支予算状況及びその対応等について |

○令和8年2月27日 定期監査 一関ワークキャンパス会議室 出席者監事2名

- | | |
|------|--|
| 監査項目 | 1、令和7年11月～令和8年1月分、本部及び施設の出納状況
2、令和7年11月～令和8年1月分、利用者預り金管理状況
3、令和7年度の事業計画の進捗状況について |
| 確認項目 | 1、一関デイサービスセンター事業廃止後の状況報告 |

[会議・研修]

○毎月第1金曜日 施設長会議 一関リハビリセンター会議室 理事長 業務執行理事
法人局長 各拠点施設長

○令和7年8月22日 社会保険労務士 指導 一関ワークキャンパス 会議室
「一関デイサービスセンター廃止に伴う労務対応について」
社会保険労務士 佐藤和雄 氏
業務執行理事 法人局長

○令和7年9月12日 臨時会計担当者的会議 一関ワークキャンパス
「一関デイサービスセンター廃止に伴う事務処理業務について」
一関リハビリセンター施設長・成田課長、一関ロイヤルハウス施設長・
佐藤総務主任、一関ワークキャンパス施設長・石川課長・茂庭係長、
一関ケアサポート佐藤、法人本部 小笠原 秋山

○令和7年10月8日 第1回会計担当者的会議 一関ケアサポート会議室
「会計に係る情報交換等」
一関リハビリセンター事務員成田、一関ワークキャンパス施設長・課
長石川・係長茂庭、一関ロイヤルハウス施設長・事務員、一関デイサ
ービスセンター事務員七田、一関ケアサポート事務員2名、法人本部
2名

○令和7年12月23日 社会福祉法人研修会 オンライン研修
「経営分析の基礎と実践～計算書類の理解から戦略的意思決定へ～」
法人本部 小笠原 隆・秋山 伸

○令和8年1月13日 第2回会計担当者的会議 一関ケアサポート会議室
「会計に係る情報交換等」
一関リハビリセンター施設長・事務員成田、一関ワークキャンパス施
設長・課長石川・係長茂庭、一関ロイヤルハウス施設長・事務員、一
関ケアサポート事務員3名、法人本部2名

○令和8年2月2日 第3回会計担当者的会議 一関ケアサポート会議室
「令和8年1月28日 一関労働基準監督署鈴木志歩監督官によるデイ
廃止に係る賃金支払い等の調査と指導について、是正勧告事項・指導事
項の周知と作業のお願い」
一関リハビリセンター施設長・事務員成田、一関ワークキャンパス施設

長・課長石川・係長茂庭、一関ロイヤルハウス施設長・千葉事務員、一関ケアサポート施設長・事務員岩渕・佐藤・太田、法人局長・法人事務員

障がい者支援施設

一関ワークキャンパス

生活介護事業

就労継続支援 B 型事業

施設入所支援事業

短期入所事業

1. 設立の趣旨

障害者総合支援法に基づいて、常に介護を必要とする人に、入浴、排せつ、食事等の介護等を行うと共に、創作的活動または生産活動の機会の提供、並びに一般企業等での就労が困難な人に、働く場を提供すると共に、知識及び能力の向上のための必要な訓練を行うための障害者支援施設として設置された。

2. 沿革

昭和 45 年 3 月 31 日	第 1 期工事完成
昭和 45 年 7 月 1 日	一関ワークキャンパス開所(入所定員 30 名)
昭和 45 年 10 月 30 日	第 2 期工事完成
昭和 47 年 1 月 1 日	入所定員 50 名に変更
昭和 50 年 3 月 30 日	第 3 期工事完成
昭和 50 年 4 月 1 日	入所定員 70 名に変更
昭和 51 年 12 月 25 日	第 4 期工事完成
昭和 54 年 3 月 16 日	体育館工事完成
昭和 54 年 6 月 1 日	通所定員 6 名認可
昭和 59 年 2 月 28 日	第 5 期工事完成
昭和 60 年 3 月 31 日	通所定員 8 名に変更
昭和 61 年 4 月 1 日	通所定員 12 名に変更
昭和 62 年 4 月 1 日	通所定員 18 名に変更
昭和 63 年 9 月 5 日	作業所工事完成
平成 5 年 3 月 31 日	管理棟・居住棟改築工事完成
平成 7 年 12 月 15 日	通所定員 19 名に変更
平成 9 年 4 月 1 日	入所定員 88 名に変更
平成 15 年 12 月 20 日	浄化槽設備更新工事完成
平成 16 年 10 月 20 日	暗渠排水工事完成(体育館東側)
平成 17 年 8 月 12 日	暖房給湯ボイラ入替工事完了
平成 18 年 3 月 25 日	作業棟改修工事完成
平成 20 年 3 月 31 日	電源改修工事完成
平成 20 年 11 月 20 日	シャワー浴槽設置工事完了
平成 21 年 3 月 25 日	プレハブ倉庫取壊完了
平成 21 年 3 月 31 日	作業棟陸屋根修繕工事完了
平成 21 年 8 月 31 日	ナースコール・電話機更新工事完了
平成 21 年 11 月 25 日	空調設備工事完了
平成 22 年 1 月 30 日	機械室取壊完了
平成 22 年 2 月 28 日	廊下一部取壊完了
平成 22 年 3 月 31 日	作業室取壊完了
平成 22 年 9 月 24 日	障害者自立支援法に係るシステム更新
平成 22 年 10 月 1 日	新法事業移行による定員を生活介護 60 名・就労継続

	支援 B 型 30 名・施設入所 60 名・短期入所 4 名に変更
平成 23 年 11 月 30 日	寄宿舍解体工事完了(東日本大震災による)
平成 24 年 2 月 29 日	作業棟通路及び避難場所工事完成
平成 24 年 4 月 1 日	共同生活事業なかの開設(定員 5 名)
平成 24 年 11 月 1 日	共同生活事業おおまち開設(定員 4 名) 就労継続 B 型定員 35 名に変更
平成 25 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所開設
平成 25 年 7 月 1 日	共同生活事業なかの定員 7 名に変更
平成 27 年 4 月 1 日	仁愛会障がい者相談支援事業所において 障害児相談支援開始
平成 27 年 10 月 31 日	生活管理棟の屋上防水シート、外壁塗装修繕工事完了
平成 29 年 9 月 1 日	一関ワークキャンパス定員変更 施設入所支援定員 55 名に変更 生活介護定員 55 名に変更 就労継続支援 B 型定員 25 名に変更
平成 30 年 1 月 1 日	共同生活援助おおまち閉所
令和 元年 10 月 31 日	共同生活援助なかの事業廃止
令和 2 年 5 月 31 日	生活管理棟の屋上(南・北)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 11 月 20 日	生活管理棟の屋上(西・南西)防水シート修繕工事完了
令和 2 年 12 月 25 日	非常用放送設備更新工事完了
令和 3 年 2 月 12 日	自動火災報知設備更新工事完了
令和 6 年 5 月 9 日	非常用発電設備更新工事完了

3. 施設のあらまし

一ノ関駅から岩手県交通(花泉方面)バス乗車、約 15 分の地点に所在し、豊かな自然環境の中で生活が送れるよう施設整備を行っており、隣接地にはご高齢の方々が利用する福祉施設等が点在している。

1. 設 置 社会福祉法人 仁愛会
2. 運 営 社会福祉法人 仁愛会
3. 所在地 岩手県一関市真柴字爪木立 46-18
4. 規 模 敷地面積 約 10,530 m²
 建物面積 生活管理棟 約 2,654 m²
 作業棟 約 580 m²
 体育館 約 601 m²
5. 定 員 (日中)生活介護事業 55 名 / 就労継続支援 B 型事業 25 名
 (夜間)施設入所事業 55 名
 (居宅)短期入所事業 4 名

6. 作業科目

(1) 自主事業

印刷全般(パーソナルコンピュータ入力・オフセット印刷・オンデマンド印刷・製版・製本)

(2) 下請作業

電気部品組立・保冷袋作業

7. 教養科目

(1) 習字

(2) 調理

4. 職員構成

施設長	1	サービス管理責任者	4	看護師	4	生活支援員	16
マッサージ師	1	職業指導員	4	目標工賃達成指導員	1	栄養士	2
調理員	6	事務員	2	運転介助員	1	介助員	1
舎監専門員	3	嘱託医師	1	嘱託理学療法士	1	嘱託作業療法士	1

5. 事業実績

令和7年度は就労継続支援B型事業印刷部門において、印刷種類の集約と品質の向上・迅速化を図るためオンデマンドプリンターの更新を行った。施設設備の年数も経ち、今年度実施されない修繕や器具備品等の更新は次年度以降、順次計画的に実施することとした。利用者の重度化・高齢化が進む中で、それぞれのニーズに応じた支援体制を整え、自立した生活を支援するために、地域、関係機関、各事業所との連携を図り、多職種と協働して利用者の自立支援に努めた。感染予防・防止対策として、マニュアルに沿って感染防止対策の徹底を図り感染者の発生・拡大を防ぐと共に、感染症に対する研修や講習会等を実施した。職員の資質向上については、委員会活動の活発化や支援の標準化を推進し、利用者が生き生きと安心して日々の生活ができるように努めた。災害対策については、通常の訓練に加え、災害等による停電時の対応についての訓練を実施した。また感染症や非常災害が発生した場合において利用者に対する必要なサービスの提供を継続的に実施するための、及び非常時の体制で早期の業務再開を図るための計画（BCP）を策定した。

就労継続支援B型事業においては、生産活動の機会の提供を通じて、自立した生活に必要な支援と利用者個々の作業能力に応じ、月平均42,518円の工賃を支給した。

さらに、各種法令遵守の姿勢、虐待の防止（身体拘束の適正化）・権利擁護をより推進（委員会活動、研修の実施・参加等）すると共に、新たな国の施策や法律等の改正状況を常時把握しながら、常に利用者の立場に立ったサービスの提供及び支援目標の達成に向けた必要な福祉サービスの提供に努めた。

6. 令和7年度 行事实施状況

主要行事实施内容		
【毎月】 職員会議、サービス担当者会議、誕生会 【毎週】 担当者会議、給食会議 【随時】 施設内研修、ケース検討会、健康管理指導、栄養指導 各種委員会（防災対策、感染症防止対策、事故防止等検討 苦情解決対策、虐待防止検討、身体拘束廃止 就労、広報）		
4月	14 日 16 日	お花見ドライブ（生活介護 4/22まで） お花見食事会
5月	8 日 28 日 29 日	非常時連絡訓練 停電時の対応訓練 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型）
6月	13 日 18 日 30 日	健康診断 感染対策訓練 総合防災訓練
7月	1 日 9 日 10 日 31 日	開所55周年記念 栄養管理指導 米寿お祝い会（杉村正さん） うなぎ会
9月	10 日 29 日	ビアガーデン 総合防災訓練
10月	5 日 15 日 22 日 24 日	一関市障害福祉まつり 芋の子会 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型） 紅葉狩り（生活介護11/17まで10グループに分かれドライブ散策実施）
11月	8 日 10 日 13 日	真柴地区文化祭 施設内作品展（11/17まで） ふれあいスポーツ大会
12月	17 日 18 日	クリスマス忘年会 健康診断（入所利用者）
1月	7 日 14 日	新年会・年祝い（就労B） 新年会・年祝い（生活介護）
2月	3 日 25 日	節分豆まき行事 利用者との懇談会（生活介護・就労継続支援B型）
3月	3 日	ひな祭り

7. 生活介護、施設入所支援事業

- ① 利用者の生活の質の向上、自立の促進等を図れるよう、個別支援計画を基にした適切なサービスを多職種協働で行い、個々のニーズ・心身の状態に沿った支援に努めた。
- ② 利用者の高齢化と障害の重度化・多様化に対し、利用者一人ひとりに向き合い寄り添う介護に近づけるよう努めた。また、生活の基本である食事、排泄、入浴を安心・安全・安楽に提供できるよう利用者様の個々の状態や変化に応じた支援に努めた。
- ③ 今年度の施設行事においては、恒例のお花見外出・ビアガーデン・紅葉狩り外出・クリスマス忘年会・新年会等を楽しんでいただけるように創意工夫をおこない企画立案し実施した。日中活動においては、カラオケ・調理レクや買物と食事外出、及び地域ボランティアの方の指導のもとに習字教室の開催を実施し地域の方との交流を図るなど施設生活を楽しんでいただけるよう支援に努めた。
- ④ 利用者の身体の凝り緩和や身体機能維持等を目的に、按摩マッサージ師によるマッサージを計画的に実施した。
- ⑤ 苦情や相談に対しては、苦情箱の定期的確認と利用者との懇談会（3回実施）のほか日常生活の関わりの中からも拾い上げて迅速に対応し、利用者の満足度と施設サービスの向上につながるよう努めた。

日常生活機能の状況（令和8年3月31日現在）

動作	自立			一部介助			全介助			合計
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	
洗面	28	13	41	1	1	2	7	3	10	53
更衣	17	7	24	7	6	13	12	4	16	53
食事	30	14	44	2	1	3	4	2	6	53
移動	29	15	44	2	0	2	5	2	7	53
移乗	26	10	36	1	4	5	9	3	12	53
排泄	18	7	25	8	5	13	10	5	15	53
入浴	11	2	13	18	8	26	7	7	14	53
服薬	9	9	18	22	5	27	5	3	8	53
金銭管理	18	9	27	0	0	0	18	8	26	53

マッサージ施術状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日延人数）

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
男性	86	97	97	103	91	98	106	91	102	97	117	101	1186
女性	29	42	40	51	42	42	47	35	32	36	50	45	491
合計	115	139	137	154	133	140	153	126	134	133	167	146	1677

8. 就労継続支援B型事業（就労支援）

専任の目標工賃達成指導員を中心に作業工程の見直しを繰り返し、利用者それぞれの能力に応じた作業を提供し実績維持に努めた。

(1) 作業（生産活動）・工賃の確保

下請作業は受注量も平年並みに戻りつつあったが、中東情勢の悪化に伴い原材料の不足や価格の上昇・輸送コストの増加等により受注の見込みがつかめなくなる等苦しい状況となった。その中で受注した作業について、納期の厳守や品質の確保という基本を確実に行う事で各企業への協力要請等を受け受注を確保してきた。また、少なくなった作業量については古紙回収・リサイクルにより生産活動の保持に努めた。

自主作業の印刷は、オンデマンド印刷機の更新により印刷の幅が広がるとともに、コストダウンにも繋がり工賃確保の一助となった。

(2) 働く場としての環境整備を実施

作業営業日カレンダーを継続して使用し、作業時間や休日などを分かりやすくした。

また、感染症等の防止対策として通所前の検温、体調確認、手指のアルコール消毒、マスクの着用、時間差での昼食時間の設定等を継続して実施した。特に、感染症発生時には、共有場所への立ち入りを避け、昼食場所を分ける事により感染防止対策に取り組んだ。

(3) 社会生活への支援

利用者が急病等で休んだ場合、電話または訪問をして様子を伺い、家族・関係機関等の調整を行いながら、安心して暮らせるよう生活支援を行った。

(4) 就労に向けての支援

利用者へ情報提供により、一般就労への意欲付けを行った。

(5) 工賃

今年度支給工賃 一人平均 42,518 円 （総額 6,581,863 円）

（ただし、令和6年度障害福祉サービス等報酬改定による平均工賃月額算定方法による平均工賃額を記載。）

(6) 作業種目

①下請作業

・株式会社ウツキー関工場	保冷パック加工
・ニコー工業株式会社	プラスチック成形品加工
	部品梱包
・株式会社ソーゴ	チューブカット加工
・リサイクル	古紙・空き缶回収

②自主作業

・印刷全般

③実績

下請作業実績	4,008,058 円	（月平均 334,004 円）
自主作業実績	28,792,533 円	（月平均 2,399,377 円）

(7)利用者の障害と等級・程度区分別構成

障 害 別			
小児マヒ	2	知的障害	1
精神障害	5	その他の疾病	2
脳血管障害	5		
筋ジストロフィー	1		
難聴	1		
		計	17
等 級 別		程度区分別	
1 級	2	区分 1	1
2 級	5	区分 2	2
3 級	1	区分 3	1
4 級	2	区分 4	2
5 級	1	区分 5	0
6 級	0	区分 6	0
療育手帳 B	1	区分なし	11
精神障害者保健 福祉手帳 1 級	2		
〃 2 級	1		
〃 3 級	2		

9. 健康管理

施設利用者の健康維持や状態の把握のため、定期的な健康診断や血圧・体重測定等を実施し、また嘱託医や主治医等とも連携を図り、疾病の早期発見、早期治療を受けられるよう支援した。

◎健康管理状況

- (1) 定期健康診断(岩手県予防医学協会に依頼して実施)
 - ・入所利用者 年2回(6月、12月)
 - ・通所利用者 年1回(6月)
 - 結果は、定期通院時に主治医に報告し、再検査等の指示に従い支援した。
 - ・職員 8、9月(全職員)、2月(夜勤従事者)
- (2) インフルエンザ予防接種
 - ・令和7年11月実施
- (3) 嘱託医の診察
 - ・毎月第2・第4水曜日
- (4) 歯科訪問診療
 - ・毎週水曜日午後2:00(市内の歯科医院の協力で訪問診療)
- (5) 体温測定 毎日(発熱者は適時)
 - 血圧測定 週1回(降圧剤服用者、医師指示の利用者は随時)
 - 体重測定 月1回
- (6) 服薬管理の実施
- (7) 歯科医師による口腔ケアについての研修会は、感染症予防対策の為、対象を職員として実施した。
- (8) 感染症予防対策として、主治医の許可又は指示のある方の定期受診は、代理受診として対応した。
- (9) 予防接種(新型コロナ、高齢者肺炎球菌、带状疱疹)
 - ・かかりつけ医等にて接種希望者の接種実施。

10. 給 食

利用者のニーズや状態に合わせた給与栄養素目標量を算出し、評価や見直しを行った。また、医務や生活介護と連携を図り、個々の障害や疾病に応じた食事内容、食事形態等、補助具の使用を検討し対応した。献立作成に当たっては、季節にあったメニューや食材を取り入れ、選択食や行事食等で利用者が楽しみながら嗜好を満たせるよう努めた。また、月1回給食会議を実施し利用者の率直な意見・希望等を聞く機会を設け、献立に反映した。衛生面では、手洗い、消毒の徹底、毎日チェックシートでの意識付け、毎月細菌検査を実施し、安全な食事提供に努めた。

栄養効果(1人当たりの平均値)

区分	熱量 kcal	蛋白質 g	カルシウム mg	ビタミン C mg
所要量	1,616	60.0	716	100
摂取量	1,631	55.9	586	88
充足率	100.93	93.17	81.84	88.0

(1)所要量の算定は、年齢構成表に基づく。

行事食のメニュー

行事名	実施月日	メニュー
お花見会	4月16日	お花見弁当・すまし汁
停電時訓練	5月28日	ご飯・非常食(シチュー)・みかん牛乳プリン
開所記念	7月1日	特製弁当・すまし汁・洋菓子
七夕	7月7日	七夕そうめん・トマトとナスのマリネ・一夜漬け・七夕ゼリー
うなぎ会	7月31日	ご飯・すまし汁・うなぎの蒲焼・三色野菜のピーナッツ和え・フルーツ
米寿のお祝い	7月10日	たまごサンド・ミネストローネ・いちごヨーグルト
ビアガーデン	9月10日	枝豆おにぎり・たこ焼き・焼きそば・フランクフルト・もつ煮・焼き鳥・アイスクリーム
芋の子会	10月15日	栗ご飯・芋の子汁・三色野菜のピーナッツ和え・かぶの一夜漬・ラフランスゼリー
クリスマス会	12月17日	クリスマスプレート
七草	1月6日	七草粥・豚汁・竹輪の磯部揚げ・フルーツ
新年会(就労)	1月7日	餅(納豆、ごま)・雑煮・おせち
新年会(入所)	1月14日	にぎり寿司・すまし汁・野菜の彩り煮・和菓子
節分	2月3日	恵方巻・すまし汁・イワシのフライ・小松菜の錦糸かけ・甘納豆
ひなまつり	3月3日	ばらちらし・すまし汁・さくらゼリー

1 1. 災害対策

災害対策は、火災・地震・土砂災害その他災害の予防及び人命の安全並びに災害の防止や減災を図ることを目的とし、利用者の特性を考慮した危機管理のもと防災訓練を実施した。

今年度も、一関西消防署・地元消防団・近隣施設・近隣住民・保守点検業者との連携・協力のもと実施した。また、有事の際に火災通報専用連絡電話・消火用散水栓・消火器・放送機器等の設備を有効に活用できるように、実践を意識した防災訓練を実施した。更に、一関西消防署職員による施設職員向けの防災セミナーを開催し防災意識の向上に努めた。

〈令和7年度防災訓練等の実施結果について〉

1、防災対策会議、点検、立入検査関係等

- 4月16日 防災対策委員会（消防計画等について）
- 4月28日 令和7年度・消防計画作成（変更）届出書を一関西消防署へ提出
- 7月15日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）
- 9月12日 防災対策委員会（非常対策計画・BCPについて）
- 12月11日 防災対策委員会（後発地震注意情報に関連した対応について）
- 2月24日 消防設備及び器具等の定期点検の実施（保守点検業者に委託）
- 3月17日 一関西消防署立入検査実施

2、防災訓練等

- 5月7日 非常時連絡訓練実施。非常時連絡表による連絡訓練
- 5月28日 災害による停電時の対応訓練
- 6月30日 総合防災訓練「通報・避難・消火器使用による消火訓練」
体育館より出火想定で実施。地元消防団・近隣施設・保守点検業者の立会い
- 9月29日 総合防災訓練「通報・避難・消火器使用による消火訓練」
体育館より出火の想定で実施。一関西消防署職員・保守点検業者の立会い
- 10月28日 「地震想定」の対応訓練
- 12月11日 「夜間火災想定」の避難訓練
- 3月18日 防災セミナー「火災や地震、土砂災害などの防災について」
講師：一関西消防署職員

1 2. 短期入所

在宅障がい者に対する支援として、専用ベッド4床を活用し短期入所の受け入れを行った。

月	性別	利用者数	延利用日数	月	性別	利用者数	延利用日数
4	男性	4	1 2	10	男性	3	1 1
	女性	2	1 0		女性	5	3 0
	計	6	2 2		計	8	4 1
5	男性	5	3 0	11	男性	3	1 3
	女性	2	2 2		女性	4	3 0
	計	7	5 2		計	7	4 3
6	男性	3	1 3	12	男性	4	1 7
	女性	2	2 3		女性	4	3 0
	計	5	3 6		計	8	4 7
7	男性	2	7	1	男性	4	1 6
	女性	3	3 0		女性	3	2 2
	計	5	3 7		計	7	3 8
8	男性	2	7	2	男性	3	8
	女性	3	2 6		女性	3	2 7
	計	5	3 3		計	6	3 5
9	男性	3	1 3	3	男性	3	9
	女性	3	2 5		女性	2	9
	計	6	3 8		計	5	1 8

＜事業関係資料＞

- (1) 利用者の状況
- (2) 利用者の健康管理状況
- (3) 職員研修等の参加状況
- (4) 体験及び実習の受入れ状況
- (5) 講師等派遣状況
- (4) 令和7年度就労継続支援B型事業売上一覧表

1. 利用者の状況

(令和 8年 3月31日現在)

(1) 市町村別利用状況

	男性	女性	合計
盛岡市	0	1	1
花巻市	3	2	5
北上市	1	1	2
奥州市	3	2	5
一関市	22	9	31
宮古市	1	0	1
大船渡市	1	0	1
雫石町	1	0	1
金ヶ崎町	1	1	2
平泉町	1	0	1
洋野町	0	1	1
横手市	1	0	1
気仙沼市	1	0	1
合計	36	17	53

(2) 年齢別状況

	男性	女性	合計
20歳未満	0	0	0
20～29歳	0	0	0
30～39歳	1	0	1
40～49歳	3	2	5
50～59歳	6	3	9
60～64歳	5	2	7
65歳以上	21	10	31
合計	36	17	53

* 最高齢 88歳

* 最年少 32歳

* 平均 65.8歳

(3) 施設利用期間

	男性	女性	合計
5年未満	15	5	20
5 ～ 10年	3	1	4
10 ～ 15年	5	3	8
15 ～ 20年	2	0	2
20 ～ 25年	2	1	3
25年以上	9	7	16
合計	36	17	53

* 平均利用期間 18年4ヶ月

(4) 障害支援区分別状況

	男性	女性	合計	比率
6	9	3	12	23%
5	9	7	16	30%
4	11	6	17	32%
3	7	1	8	15%
2	0	0	0	0%
1	0	0	0	0%
合計	36	17	53	100%

* 障害支援区分平均 4.9

(5) 障害原因別状況 (重複あり)

	男性	女性	合計	比率
脳性小児麻痺	12	6	18	25%
脳血管障害	6	2	8	11%
外傷	4	1	5	7%
脊髄性疾患	3	1	4	6%
多発性硬化症	0	1	1	1%
疾病	1	2	3	4%
内部障害	1	1	2	3%
視力障害	2	1	3	4%
精神疾患	8	3	11	15%
知的障害	9	4	13	18%
その他	2	2	4	6%
合計	48	24	72	100%

(6) 手帳所持状況

	男性	女性	合計
身 体	30	15	45
療 育	10	4	14
精 神	6	1	7
合 計	46	20	66

(重複あり)

(7) 身体障害者手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
1級	12	2	14	32%
2級	11	10	21	48%
3級	3	2	5	11%
4級	1	2	3	7%
5級	1	0	1	2%
6級	0	0	0	0%
合 計	28	16	44	100%

(8) 療育手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
A	4	1	5	33%
B	5	5	10	67%
合 計	9	6	15	100%

(9) 精神障害者保健福祉手帳等級別状況

	男性	女性	合計	比率
1	4	1	5	71%
2	2	0	2	29%
合 計	6	1	7	100%

(10) 補装具使用状況

	男性	女性	合計	比率
車椅子	21	14	35	60%
下肢装具	1	1	2	3%
杖	0	1	1	2%
松葉杖	0	1	1	2%
歩行器	4	1	5	9%
補聴器	1	1	2	3%
装具なし	11	1	12	21%
合 計	38	20	58	100%

(重複あり)

(11) 外出・外泊状況

(令和6年4月～令和7年3月)

	外出 (延人数)	外泊 (延人数)
4月	5	2
5月	6	3
6月	13	1
7月	13	2
8月	10	4
9月	13	1
10月	13	3
11月	9	1
12月	12	3
1月	7	1
2月	4	1
3月	12	2
合 計	117	24

(12) 退所理由

	男性	女性	合計
地域移行	0	0	0
他施設へ移行	1	0	1
介護保険制度へ移行	3	0	3
長期入院	0	0	0
死亡	1	0	1
合 計	5	0	5

2. 利用者の健康管理状況

(1) 所内処置者（入所・通所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
褥瘡・創処置	16	18	12	30	23	17	23	18	25	9	6	4	201
与薬・下剤/坐薬	4	4	1	7	2	0	4	4	9	5	6	6	52
湿布処置	0	2	8	0	1	1	1	5	6	4	3	4	35
軟膏処置	62	80	68	74	58	57	71	67	108	83	108	94	930
点眼・点耳	0	7	0	5	13	0	0	16	14	7	6	25	93
白癬処置	17	13	13	15	13	10	14	18	23	17	17	19	189
整容その他	22	26	18	30	28	25	17	63	31	26	36	57	378
計	121	150	120	161	138	110	130	191	216	151	182	209	1,879

(2) 通院状況（入所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	38	25	22	32	19	27	33	26	35	33	21	28	339
外科・整形	6	6	8	6	6	8	7	5	11	6	3	8	80
精神科	6	15	8	7	14	5	6	15	5	10	10	9	110
歯科（往診含）	13	17	16	14	11	19	18	10	19	16	15	19	187
脳内・脳外	4	2	3	4	3	7	1	5	0	3	3	3	38
耳鼻・眼科 他	24	12	19	21	13	14	15	19	22	15	14	21	209
計	91	77	76	84	66	80	80	80	92	83	66	88	963

(3) 通院状況（通所、就労継続B型：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	2	3	2	2	2	3	3	2	2	1	2	1	25
外科・整形	1	1	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	8
精神科	1	1	0	1	0	1	0	0	1	0	1	0	6
歯科	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
脳内・脳外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
耳鼻・眼科 他	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	4	5	4	4	4	6	3	2	3	1	3	1	40

(4) 入院者（入所・通所者：延べ人数）

月別 内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
内科	2	1	0	0	1	2	1	1	1	1	1	1	12
外科・整形・眼科	0	0	0	0	0	0	0	2	2	0	0	0	4
脳疾患	0	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0	0	2
精神科	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	2	1	0	1	2	2	1	3	3	1	1	1	18

(5) 診療科別服薬者状況（入所者）

男女別 服薬の有無	男	女	計
服薬していない	2	1	3
服薬している	34	16	50
計	36	17	53

服薬している人の内訳

	男	女	計
外・整形 他	11	5	16
内 科	30	12	42
精 神 科	12	8	20
計	53	25	78

3. 職員研修等の参加状況

(1) 施設外研修等

月	日	研修会の内容等	研修場所	参加職員	
5	23	人事考課研修	盛岡	課長	石川奈穂子
	17	虐待防止・権利擁護研修会	盛岡	個別支援計画作成担当者	千葉悠 他1名
6	4～5	甲種防火管理者新規講習	栗原	生活支援員	鎌田純
6/30～7/11		障がい者相談支援従事者初任者研修(講義)	Web視聴	生活支援員	狩野真之介 他1名
7	24～25	障がい者相談支援従事者初任者研修(講義・演習)	盛岡	生活支援員	鎌田純
8	7～8	障がい者相談支援従事者初任者研修(演習)	盛岡	生活支援員	鎌田純
	29	障がい者相談支援従事者初任者研修(演習)	盛岡	生活支援員	鎌田純
9	11～12	全国身体障害者施設協議会研究大会	富山	生活支援員	佐藤亜紀子 他1名
	27～28	社会福祉士実習指導者講習会	盛岡	サービス管理責任者	橋本周平
9/29～10/13		サービス管理責任者等基礎研修(講義)	Web視聴	生活支援員	狩野真之介 他1名
10/15～31		サービス管理責任者等実践研修(講義)	Web視聴	個別支援計画作成担当者	千葉悠
10	10	安全運転管理者講習	一関	施設長	千葉研吾
	16	サービス管理責任者等基礎研修(講義)	Web視聴	生活支援員	狩野真之介 他1名
	17	メンタルヘルス研修	盛岡	生活支援員	菅野梓織
	29	障がい福祉サービス事業者等集団指導	Web視聴	課長	石川奈穂子
	31	東北ブロック身体障害者施設協議会職種別研修	仙台	栄養士	二階堂李香
11	18	サービス管理責任者等実践研修(演習)	盛岡	個別支援計画作成担当者	千葉悠
	20～21	東北ブロック身体障害者施設協議会職員研修	八戸	課長	石川奈穂子 他1名
	27～29	岩手県身体障害者施設協議会施設職員派遣研修	二戸	生活支援員	小野寺純 他1名
	28	生活困窮者支援研修(安心サポート相談員スキルアップ研修)	盛岡	サービス管理責任者	橋本周平
12	4～5	岩手県身体障害者施設協議会職員研修	遠野	生活支援員	松本和樹 他3名
	11～12	障がい者虐待防止研修	盛岡	サービス管理責任者	橋本周平
1	21	食の安全安心リスクコミュニケーション(食中毒)	盛岡	栄養士	二階堂李香
	29～30	サービス管理責任者等更新研修	盛岡	課長	阿部博志 他1名
2	4	労務管理研修会	一関	係長	茂庭妙子
	26～27	全国社会就労センター長研修会	東京	施設長	千葉研吾 他1名
3	3	全国身体障害者施設協議会経営セミナー	東京	施設長	千葉研吾

(2) 施設内研修等

月	日	研修会の内容等	講師等
4	23	社会福祉法人仁愛会の経営理念・基本方針について	千葉研吾
5	28	災害による停電時対応訓練	防災委員会
6	18	感染対策訓練	感染防止対策委員会
	25	虐待防止・身体拘束適正化のための研修会	千葉研吾 千葉悠
9	17	歯科に係る研修会(口腔衛生と感染症)	久保田歯科医院 久保田歯科医師
10	15	防護着脱訓練	感染防止対策委員会
11	26	感染症予防研修	感染防止対策委員会
12	24	虐待防止・身体拘束適正化研修	橋本周平
1	28	ノロウイルスによる食中毒、感染症予防対策研修	二階堂李香

※新規採用職員(法人内異動者含む)7名に対し、入職時に「虐待防止・身体拘束適正化」・「感染防止対策」の研修を実施した

4. 体験及び実習の受入れ状況

期 間	受入れ実習名	実習対象者
6/23～27	一関清明支援学校職場体験	2年生1名
10/6～17	一関清明支援学校職場体験	2年生1名
10/20～31	金成支援学校職場体験	1年生1名
11/17～27	ソーシャルワーク実習 I	岩手県立大学福祉学部社会福祉学科2年 2名
11/24～26	岩手県身体障害者施設協議会施設職員派遣研修	障がい者支援施設瑞雲荘職員2名

5. 令和7年度就労継続支援B型事業売上一覧表

下請け事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
下請け事業収入	ソーゴ	12,100	15,517	0	0	0	0	0	6,160	0	0	2,442	0	36,219
	ウツキ	104,292	85,698	79,998	106,018	84,436	88,883	94,486	81,660	96,815	85,440	73,528	109,272	1,090,526
	ニコー工業	38,140	54,158	40,157	46,073	56,961	41,721	30,461	56,011	80,016	78,888	59,615	26,786	608,987
	東北クリンサービス (クリーニング受付手数料)	483	1,193	2,282	1,859	132	53	475	334	0	15	55	852	7,733
	東鉦商事	3,300	3,300	3,300	0	0	0	3,300	0	3,300	0	3,300	0	19,800
	古紙回収	189,806	224,832	180,312	204,521	215,261	179,615	174,475	140,878	191,037	197,367	152,610	194,079	2,244,793
合 計		348,121	384,698	306,049	358,471	356,790	310,272	303,197	285,043	371,168	361,710	291,550	330,989	4,008,058

自主事業月別売上内訳

事業内容	作業内容	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
自主事業収入	軍 手	8,635	26,037	5,236	21,175	0	1,226	1,969	0	0	0	1,000	0	65,278
	印 刷	2,321,946	3,076,074	2,487,832	2,096,710	2,255,915	1,380,668	1,868,561	3,153,774	2,226,343	1,507,977	2,425,005	3,926,450	28,727,255
		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合 計	2,330,581	3,102,111	2,493,068	2,117,885	2,255,915	1,381,894	1,870,530	3,153,774	2,226,343	1,507,977	2,426,005	3,926,450	28,792,533

仁愛会障がい者相談支援事業所

指定一般相談支援事業

指定特定相談支援事業

指定障害児相談支援事業

一関市・平泉町障害者等相談支援事業

1. 目 的

障がい者及び障がい児並びにその家族等を対象とし、福祉サービスの利用支援（情報提供、連絡調整、相談）、専門機関の紹介、関係機関との連絡調整、その他権利擁護のための必要な相談支援事業を行う。

また、こうした相談支援事業を効果的に実施するため、地域において障がい者等を支えるネットワークの構築が不可欠であることから、一関地区障害者地域自立支援協議会と協働し、中立・公正な相談支援事業の実施のほか、地域の関係機関との連携強化、社会資源の開発・改善等を推進する。

2. 事業内容

- (1) 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託
 - ① 福祉サービスの利用援助
 - ② 社会資源を活用するための支援
 - ③ 社会生活力を高めるための支援
 - ④ 権利の養護のための必要な支援
 - ⑤ 専門機関の紹介
- (2) 特定相談支援・障害児相談支援
 - ① 生活全般に係る相談
 - ② 地域の障がい福祉サービス等の情報提供
 - ③ サービス等利用計画や障害児支援利用計画の作成
 - ④ 訪問によるモニタリング
 - ⑤ 各種会議の開催
 - ⑥ その他必要な相談支援、援助等
- (3) 一般相談支援
 - ① 地域移行支援
 - ② 地域定着支援

3. 職員の配置状況

管 理 者 1 名（兼務）
主任相談支援専門員 1 名（専従）
相談支援専門員 1 名（専従）

4. 一関市・平泉町障害者等相談支援事業委託実績

(1) 相談者実人数（人）

	実人数	身 体 障 害	重症心身 障 害	知 的 障 害	精 神 障 害	発 達 障 害	高次脳機能 障 害	その他
一関	53	12	1	6	16	18	0	0
花泉	13	1	0	3	4	5	0	0
大東	1	0	0	0	0	1	0	0
千厩	1	0	0	0	1	0	0	0
東山	2	1	0	0	1	0	0	0
室根	1	1	0	0	0	0	0	0

川崎	3	0	0	1	2	0	0	0
藤沢	4	1	0	1	2	0	0	0
一関計	78	16	1	11	26	24	1	0
平泉	3	0	0	0	0	2	1	0
合計	81	16	1	11	26	26	1	0

(2) 支援方法 (件)

	訪問	来所	同行	電話	メール	会議	関係機関	その他	計
一関	61	21	23	317	0	7	384	5	818
花泉	12	89	10	59	0	4	162	2	338
大東	0	0	0	3	0	0	6	0	9
千厩	0	0	0	11	0	0	0	2	13
東山	0	1	0	3	0	0	18	1	23
室根	1	2	1	4	0	0	7	0	15
川崎	2	0	2	17	0	0	24	0	45
藤沢	0	0	0	8	0	0	11	5	24
一関計	76	113	36	422	0	11	612	15	1285
平泉	0	7	0	5	0	0	6	1	19
合計	76	120	36	427	0	11	618	16	1304

5. 特定相談支援・障害児相談支援実施状況

(1) 障がい者 (件)

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合 計
4 月	4	1 3	1 7
5 月	7	2 0	2 7
6 月	8	2 1	2 9
7 月	1 2	1 4	2 6
8 月	9	2 1	3 0
9 月	7	1 9	2 6
1 0 月	8	1 6	2 4
1 1 月	3	1 7	2 0
1 2 月	6	2 7	3 3
1 月	4	1 8	2 2
2 月	4	2 1	2 5

3 月	1 0	1 5	2 5
合計	8 2	2 2 2	3 0 4

(2) 障がい児（件）

	サービス利用支援	継続サービス利用支援	合 計
4 月	7	7	1 4
5 月	0	3	3
6 月	5	5	1 0
7 月	1	3	4
8 月	1	3	4
9 月	4	3	7
1 0 月	4	0	4
1 1 月	4	4	8
1 2 月	2	2	4
1 月	3	1	4
2 月	3	2	5
3 月	3	6	9
合計	3 7	3 9	7 6

6. 職員研修等の参加状況

月日	内 容	主 催	参加者
4 月 7 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
4 月 16 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	千葉 佐々木
5 月 7 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
5 月 9 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会くらし部会	くらし部会事務局	佐々木
5 月 14 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
5 月 15 日	両磐圏域ネットワーク会議	岩手県立一関 清明支援学校	佐々木
5 月 19 日	第 125 回両磐精神医療連絡会	県立南光病院	佐々木
5 月 20 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会こども部会	こども部会事務局	小野寺

5 月 22 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会運営委員会	一関地区障害者地域 自立支援協議会事務局	佐々木
6 月 4 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
6 月 13 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
7 月 4 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
7 月 16 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
8 月 6 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
8 月 22 日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
8 月 22 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
8 月 26 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会こども部会	こども部会事務局	小野寺
9 月 3 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
9 月 10 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
9 月 18 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会 運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木
9 月 19 日	令和 7 年度こども部会児童発達支援 センター視察研修	こども部会事務局	小野寺
10 月 8 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
10 月 15 日	令和 7 年度権利擁護研修会	一関障害者生活支援プラザ 一関地方成年後見支援 センター	佐々木 小野寺
10 月 20 日	第 129 回両磐精神医療連絡会	県立南光病院	小野寺
11 月 5 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
11 月 12 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木

11月12日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
12月1日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
12月5日	岩手県基幹相談支援センター 連絡会議	紫波地域基幹相談 支援センター	佐々木
12月12日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
12月22日	児童発達支援センター説明会	一関市	佐々木
1月9日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
1月15日	岩手県障がい者相談支援従事者 研修に係る検討チーム会議	岩手県社会福祉士会	佐々木
1月19日	令和7年度一関市かるがも教室 モニタリング会議	一関市	小野寺
1月19日	両磐精神医療連絡会	県立南光病院	佐々木
1月20日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
1月20日	一関地区障害者地域自立支援協議会 くらし部会そうだんワーキング	くらし部会事務局	佐々木
1月26日	かるがも千厩教室モニタリング 会議	かるがも千厩教室	佐々木
1月27日	一関地区障害者地域自立支援 協議会運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木
2月6日	令和7年度こども部会研修会	こども部会事務局	小野寺
2月9日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
2月16日	一関地区障害者地域自立支援 協議会全大会	自立支援協議会 事務局	佐々木
2月18日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	佐々木
3月3日	一関地区障害者地域自立支援 協議会くらし部会	くらし部会事務局	佐々木

3 月 4 日	運営連絡会議	基幹相談支援センター	佐々木
3 月 13 日	一関地区障害者地域自立支援 協議会運営委員会	自立支援協議会 事務局	佐々木
3 月 17 日	相談支援事業関係者ミーティング	基幹相談支援センター	千葉 佐々木

障がい者支援施設

ー関リハビリセンターー

施設入所支援事業

生活介護事業

短期入所事業

1、設 立 の 趣 旨

当施設は身体障がい者福祉法の法律に基づいて設置された障がい者支援施設であり、常時介護を必要とする重度の障がい者が施設利用し、医学的管理のもとに機能回復訓練を行い、生活環境の浄化と日常生活の向上を図ることを目的とします。

2、沿 革

昭和57年	3月	25日	建築工事完了
昭和57年	4月	1日	一関リハビリセンター開所 入所定員50名
昭和59年	3月	1日	機能訓練棟増築
昭和63年	3月	25日	スプリンクラー設備整備
平成1年	7月	1日	作業訓練室増築
平成4年	4月	1日	身体障害者居宅生活支援事業（短期入所）開始
平成8年	3月	21日	定員増にともなう建物の改修27.72㎡増築
平成8年	4月	1日	入所定員58名・ショートステイ専用ベッド2床
平成12年	2月	29日	食堂増築（自転車振興会補助）
平成13年	3月	31日	在宅身障者情報バリアフリー設備整備事業によりPC設置
平成13年10月		1日	IT事業の一環として、利用者用PC5台、職員用PC3台を増設
平成14年	3月	1日	IT事業の一環として、ホームページを開設
平成15年	3月	31日	「支援費円滑移行特別加算」の国庫補助事業により「支援費制度」 パーソナルコンピュータ用ソフト等一式整備
平成15年12月		25日	浄化槽（95人槽）及び高架水槽の老朽化による更新工事
平成16年	3月	31日	エレベータ耐震装置取り付け工事
平成16年	9月	26日	特殊浴槽更新（ハバードタンクからオンラインバス）
平成17年	8月	12日	屋上防水シート修繕工事
平成17年10月		31日	ナースコール更新工事（IP対応システム）
平成18年10月		1日	居宅支援サービス、短期入所事業所が障がい者自立支援法に移行
平成20年	1月	31日	設備更新及び浴室リニューアル工事 空調設備新設・給湯設備更新 エレベーター修繕・浴室改装
平成20年	4月	1日	障がい者自立支援法に移行（施設入所支援・生活介護支援） 移行に伴い入所定員52名・ショートステイ4床に変更
平成20年12月		1日	調理室出入口自動ドア工事
平成21年11月		1日	フロア改修工事（医務室移動、寮母室改修、各階配膳となる） 温冷蔵配膳車2台導入（各階配膳のため）
平成24年	7月	13日	東日本大震災復旧工事、平成23年度事業として国の補助金と 平成24年度に一関市の補助を受ける（外壁内装クラック修繕 温水暖房修繕・多目的ホール修繕・他）
平成25年	4月	1日	法人全体で新会計基準に移行、会計ソフトをオンライン化する
平成26年	2月	26日	1階に分煙室設置
平成26年	6月	30日	駐車場から玄関前への職員通路設置
平成27年	9月	24日	厨房職員更衣室新設（調理場を通らない場所との保健所の指導）
平成28年	1月	23日	エレベータワイヤー、バッテリー交換工事

平成28年10月	25日	特殊浴槽更新（オンラインバスHK-255S-U1）
令和2年12月	8日	パーソナルコンピュータ用ソフト一式使用権更新
令和3年2月	16日	2階・3階職員詰め所床・2階ベランダ防水シート張り換え工事
令和3年10月	6日	エレベーターワイヤー、非常用バッテリー交換工事 ガイドシュー・ドアハンガー・調速機等交換工事
令和4年1月	20日	ナースコールシステム交換工事
令和4年3月	22日	3階廊下エアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和5年6月	12日	1階廊下エアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和5年7月	21日	2階漏水・雨漏り修繕工事
令和5年11月	20日	介護・医務・訓練・事務職員 インカム導入
令和6年3月	28日	温冷蔵配膳車2台導入（旧配膳車故障のため）
令和6年4月	18日	業務用洗濯機・乾燥機設置（旧洗濯機・乾燥機故障のため）
令和6年7月	17日	3階フロアエアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和6年8月	1日	施設入所・生活介護 定員52名から50名に変更（申請受理）
令和6年12月	4日	パネルヒーター交換工事 201号室（破損のため）
令和6年12月	12日	受水槽揚水ポンプ交換工事
令和7年1月	8日	パネルヒーター交換工事 306号室（破損のため）
令和7年1月	24日	パネルヒーター交換工事 206号室（破損のため）
令和7年2月	17日	パネルヒーター交換工事 307号室（破損のため）
令和7年3月	3日	パネルヒーター交換工事 202・207・305号室（破損のため）
令和7年5月	21日	2階廊下エアコン工事（ガスエアコンから電気エアコンに交換）
令和7年12月	22日	パネルヒーター交換工事 特殊浴槽室・302号室（破損のため）

3、施設の概要

設置主体	社会福祉法人 仁愛会	規 模	敷地面積	2,796㎡
施設名	一関リハビリセンター		建物面積	2,396.24㎡
所在地	岩手県一関市真柴字柵木立46-15	構 造	鉄筋コンクリート5階建 訓練棟鉄骨造 平屋建	

職員の構成

区 分	人員	担 当 業 務
施設長	1	施設の運営に関すること。
事務員	3	会計経理に関すること。
サービス管理責任者	2	利用者のケアプランに関すること。
生活支援員	1	利用者の生活援助に関すること。
嘱託医師	③	利用者及び職員の健康管理に関すること。
PT	1	利用者の機能訓練に関すること。
看護師	4	利用者の健康管理に関すること。

区 分	人員	担 当 業 務
管理栄養士	1	利用者の給食管理に関すること。
生活支援(男)	11	利用者の介護に関すること。
生活支援(女)	14	利用者の介護に関すること。
栄養士/調理員	7	利用者の給食に関すること。
運転手	1	専用車の運転業務に関すること。
計	46③	○は非常勤

令和8年3月31日現在

4、事業実績

施設利用者の高齢化、重度化が進むとともに、身体障がい、知的障がい、精神障がい等、障がいの多様化による施設生活への影響が強くあらわれてきております。

サービス管理責任者が中心となり、嘱託医師、看護師、管理栄養士、生活支援員、理学療法士が連携を密にとり、毎週カンファレンスを実施して、施設が提供するサービスの質を確保し、虐待の防止徹底に努め、利用者と職員とのコミュニケーションを良好にして、利用者の皆様が安心して施設生活をおくることができるように、サービスの提供に努めております。

感染症予防には予防対策委員会を中心として、施設全体で常に注意を図り、新型コロナウイルス・インフルエンザウイルス等を持ちこまないように注意しています。職員は出勤時の体温測定、うがい、手洗い、アルコール消毒、必要に応じてマスクを着用、外来者や面会者にも状況により感染対策への協力をお願いしています。また利用者は嘱託医によるワクチン接種を実施する等、対策を徹底して感染予防に努めた結果、行事や面会を継続することができました。

なお課題としましては、収益の確保があげられます。安定して事業を運営するためには施設稼働率の改善（今年度の平均は95.2%、定員50名換算で47.6名）と物価高に対応した経費削減を並行して実施していく必要があります。介護材料等の商品や購入先の見直しを始め、各種サービスや材料等の使用方法の改善にも取り組み始めております。今後よりよい支援を提供するために、多職種での連携を一層図ってまいります。

障がい者支援施設 一関リハビリセンター 事業内容

- | | |
|------------|--------|
| 1、生活介護事業 | 定員 50名 |
| 2、施設入所支援事業 | 定員 50名 |
| 3、短期入所事業 | 定員 4名 |

1 サービス管理責任者

サービス管理責任者

ご利用者様の状況やニーズに応じて適切なサービス提供を行う観点から、生活支援計画を重視するとともに、その作成の中核的な役割と責任を負う職務として配置されており、2名体制で努めております。

(1) 生活支援計画

- 1) 生活支援計画書の策定、決定にあたっては、ご利用者様と面談し個々の多様なニーズや生活に配慮するとともに、ご利用者様やご家族様の意向を取り入れての計画書づくりを心がけ、カンファレンスの開催とチームアプローチを取り生活支援計画書を作成いたしました。

ご利用者様、ご家族様に分かりやすい説明を心がけ承諾をいただきました。

また、生活支援計画書は年に2回評価・策定を行うほか、ご利用者様の状態、身体機能の変化など、必要に応じて随時、スタッフの協力を得てモニタリングやカンファレンスを行い、支援目標・内容の変更や統一に努めました。

- 2) サービスの提供にあたっては、チームアプローチの観点から各職種と連携をとり、ご利用者様の満足に結びつくようサービスの内容を確認しながら、それらが適切な状態で提供されるよう努めました。

(2) 契約（施設入所）

- 1) 令和7年度に、新しく施設入所利用の契約を結ばれた方が4名おられました。

(3) 契約（短期入所）

- 1) 令和7年度に、新しく短期入所利用の契約を結ばれた方が1名おられました。

(4) 地域移行

ご家族様に、ご利用者様の地域移行に関するお考えを確認させていただくため、アンケート調査をとらせていただきました。

- 1) 令和7年度に、地域生活に移行された方はおられませんでした。

(5) 障がい者虐待・権利擁護の取り組み

- 1) 2種のチェックリストを活用し、人権侵害に関する自己評価並びに虐待早期発見に取り組みました。
- 2) 虐待防止委員会の内にリスクマネジメント委員会を置き、月1回会議を開き前月の事故報告書における対策を検討いたしました。
- 3) 月1回虐待防止委員会会議を開き、リスクマネジメント委員会にて検討いたしました対策結果の確認を行いました。

2 生活援助

(1) 各種行事実施状況

令和5年度より、家族参加有りの行事を再開した。令和7年度も感染対策を講じて、家族や地域との交流の場を提供した。

月/日(曜日)	行事名	内 容	備 考
4/19(土)	お花見会	屋外での会食	家族参加有り、余興上大原下スターズ
6/5(木)	園児慰問	園児による歌・お遊戯の披露、園児・利用者でゲーム	わくつこども園
6/20(金)	出張販売	春夏衣類の購入	ファミリー衣料みずの
8/30(土)	夏祭り会兼花火大会	会食、花火大会	家族・わくつこども園園児家族参加有り
10/30(木)	出張販売	秋冬衣類の購入	ファミリー衣料みずの
11/8(土)	文化祭	作品展示、体験コーナー(お菓子作り・木工教室)	家族参加有り、有償ボランティア(木工講師)、無償ボランティア(一関二校)
12/26(金)	忘年会兼クリスマス会	行事食提供、プレゼント配布	家族参加無し
1/10(土)	新年会兼年祝い	施設内で会食	家族参加有り
1/10(土)	家族会役員会・総会		
1/22(木)	園児慰問	園児による歌・お遊戯の披露、園児・利用者でゲーム	わくつこども園
2/3(火)	節分会	豆まき、行事食提供	家族参加無し

(2) 面会の状況 (令和7年4月1日～令和8年3月31日)

感染症対策として、事前予約制、検温・手指消毒・うがい、面会場所は1Fとし、居住フロアへの立ち入りは制限している。

予約の時点で対象利用者に発熱等の諸症状があった際は、面会をお断りした。

月別

	R 7/ 4	R 7/ 5	R 7/ 6	R 7/ 7	R 7/ 8	R 7/ 9	R 7/10	R 7/11	R 7/12	R 8/ 1	R 8/ 2	R 8/ 3	合計
男性		6	8	6	5	2	7	1	3	3	3	5	49
女性	7	12	9	9	11	6	9	4	11	6	8	13	105
合計	7	18	17	15	16	8	16	5	14	9	11	18	154

単位：回

回数別

面会回数	0回	1回 ～ 4	5回 ～ 9	10回 ～ 14	15回 ～ 19	20回 ～ 24	25回 ～ 29	30回 以上	合計
男性	16	12	1		1				30
女性	5	12	3	2	1		1		24
合計	21	24	4	2	2	0	1	0	54

単位：人

(3) 利用者の状況 (令和8年3月31日現在)

障害別状況

	男	女	合計	比率
脳血管障害	5	4	9	19.1%
脳性麻痺	5	8	13	27.7%
脊髄損傷	3	1	4	8.5%
頭部外傷	4	0	4	8.5%
筋萎縮症	1	0	1	2.1%
難病	1	2	3	6.4%
その他疾病	6	7	13	27.7%
精神疾患	0	0	0	0.0%
知的障害	0	0	0	0.0%
合計	25	22	47	100.0%

その他疾病：廃用性筋萎縮、
感染性心内膜炎、てんかん 等

難病：脊髄小脳変性症、多発性硬化症

補装具使用状況

	男	女	合計	比率
車椅子	19	12	31	66.0%
電動車椅子	0	1	1	2.1%
介助型車椅子	4	5	9	19.1%
歩行器	0	0	0	0.0%
SLB	3	0	3	6.4%
LLB	0	0	0	0.0%
白杖	0	0	0	0.0%
合計	26	18	44	

障害等級別状況

区分	男	女	合計	比率
1級	18	13	31	66.0%
2級	6	9	15	31.9%
3級	0	0	0	0.0%
4級	1	0	1	2.1%
計	25	22	47	100.0%

障害支援区分

区分	男	女	合計	比率
6	14	15	29	61.7%
5	7	3	10	21.3%
4	4	4	8	17.0%
3	0	0	0	0.0%
2	0	0	0	0.0%
1	0	0	0	0.0%
計	25	22	47	100.0%

平均障害支援区分 5.4468

性別年齢別状況

年齢範囲	0歳 ～ 14	15歳 ～ 19	20歳 ～ 24	25歳 ～ 29	30歳 ～ 34	35歳 ～ 39	40歳 ～ 44	45歳 ～ 49	50歳 ～ 54	55歳 ～ 59	合計
男性(人)					1			2	2	4	
女性(人)					1		1		3	2	
合計(人)	0	0	0	0	2	0	1	2	5	6	

年齢範囲	60歳 ～ 64	65歳 ～ 69	70歳 ～ 74	75歳 ～ 79	80歳 ～ 84	85歳 ～ 89	90歳 ～ 94	95歳 ～ 99	100歳 ～		合計
男性(人)	5	5	5	1							25
女性(人)	3	4	2	2	2	2					22
合計(人)	8	9	7	3	2	2	0	0	0		47

	男性	女性
最小年齢	34歳10ヶ月	34歳1ヶ月
最高年齢	75歳8ヶ月	86歳8ヶ月
平均年齢	62歳6ヶ月	66歳2ヶ月
男女平均年齢	64歳3ヶ月	

入所期間状況

	男	女	合計	比率
1年未満	3	1	4	8.5%
1～4	8	4	12	25.5%
5～9	4	4	8	17.0%
10～14	2	0	2	4.3%
15～19	0	0	0	0.0%
20～24	2	3	5	10.6%
25～29	2	4	6	12.8%
30年以上	4	6	10	21.3%
合計	25	22	47	100.0%
平均	12.7	20.7	16.7	

	男性	女性
最短在所期間	1年未満	1年未満
最長在所期間	39年	43年

市町村別入所者数

区 分	男性(人)	女性(人)	合計(人)
一 関 市	14	13	27
花 巻 市	2	0	2
北 上 市	1	1	2
奥 州 市	4	3	7
陸前高田市	1	0	1
八 幡 平 市	1	0	1
平 泉 町	0	1	1
紫 波 町	1	2	3
金ヶ崎町	0	1	1
県 外	1	1	2
合 計	25	22	47

10市町(県内6市・3町・県外1市)より入所

外出状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

月別

	R 7/ 4	R 7/ 5	R 7/ 6	R 7/ 7	R 7/ 8	R 7/ 9	R 7/10	R 7/11	R 7/12	R 8/ 1	R 8/ 2	R 8/ 3	合計
男性	8	12	7	9	9	11	10	7	4	5	7	8	97
女性	1	3	1	2	1	2	2	2	1	2	1	3	21
合計	9	15	8	11	10	13	12	9	5	7	8	11	118

単位：延べ人数

回数別

外出回数	0回	1回 ～ 4	5回 ～ 9	10回 ～ 14	15回 ～ 19	20回 ～ 24	25回 ～ 29	30回 以上	合計
男性	16	9	3	1				1	30
女性	15	8	1						24
合計	31	17	4	1	0	0	0	1	54

単位：人

外泊状況（令和7年4月1日～令和8年3月31日）

月別

	R 7/ 4	R 7/ 5	R 7/ 6	R 7/ 7	R 7/ 8	R 7/ 9	R 7/10	R 7/11	R 7/12	R 8/ 1	R 8/ 2	R 8/ 3	合計
男性		1	1		1		1		1				5
女性		1	1		3				1		1		7
合計	0	2	2	0	4	0	1	0	2	0	1	0	12

単位：延べ人数

回数別

外泊回数	0回	1回 ～ 4	5回 ～ 9	10回 ～ 14	15回 ～ 19	20回 ～ 24	25回 ～ 29	30回 以上	合計
男性	27	3							30
女性	20	4							24
合計	47	7	0	0	0	0	0	0	54

単位：人

3、機能訓練及び介護

(1) リハビリ状況

理学療法士が中心となり、嘱託医師やかかりつけ医師の指示のもと看護・生活支援員等と連携し、身体機能維持又はADL向上に努めました。その際、定期的なアセスメントをもとにリハビリテーションカンファレンスを開催し、多職種協働で実施計画書を作成し共通理解のもと多方面からのサポートを行っています。

また適宜、日常生活場面での動作評価を行い福祉用具の選定や介助方法の見直し等を多職種で情報共有を図り生活改善に努めました。

運動以外での日中活動支援として、希望者には訓練室を開放し自主トレーニングや趣味活動支援を行っています。共同作品制作では、利用者個々の障がいに応じた役割提供や制作支援により、社会性・協調性の再習得を図り、また作品完成の達成感を得ることで日々の活動参加意欲向上につなげています。

車椅子及び補装具等については、随時、相談に応じています。修理や新規作製等の際は、身体機能及び生活動作能力に応じたクッション等の選定を行い、多職種と情報共有を図り生活機能維持及び自立に努めました。また車椅子以外での自助具や福祉用具の活用も同様に行い日常生活での自立支援を図っています。

(2) 介護状況

利用者の心身の状況を生活支援員が中心となり、サービス管理責任者/看護職員/厨房職員/訓練職員/と連携を図りながら、個別に応じた生活援助に努めました。

【施設利用者の週間予定表】

	月	火	水	木	金	土	日
午前	ラジオ体操 特殊浴 (男性A) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (男性B) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (男性C) 訓練 サークル活動	ラジオ体操 特殊浴 (女性A) 訓練	ラジオ体操 特殊浴 (女性B) 訓練	特殊浴 (女性C)	
午後	特殊浴 (女性A) 訓練	特殊浴 (女性B) 訓練	特殊浴 (女性C) 一般浴 (男性⇒女性) 訓練	特殊浴 (男性A) 訓練	特殊浴 (男性B) 訓練	特殊浴 (男性C)	一般浴 (女性⇒男性)

【施設利用者の日課表】

時間	日 課
6:00～	起床 起床（着替え・排泄・身辺整理） 朝食の準備・移動
7:45～8:45	朝 食
10:00～	整容（うがい・歯磨き・洗面・手洗い） 排泄 処置（浣腸・点眼等） 入浴・訓練 水分補給 昼食の準備・移動
11:45～13:00	昼 食
13:00～14:00	居室静養
14:00～	排泄・処置（点眼等） 水分補給 入浴・訓練 夕食の準備・移動
17:15～18:30	夕 食
21:00～	整容（うがい・歯磨き） 就寝準備（着替え・排泄・身辺整理） 服薬 消灯 ＊夜間帯…定時巡回／体位変換／排泄

(3) 日常生活動作状況

		男	女		男	女
移乗動作 *ベッド⇄車椅子等	自立 見守り 一部介助 全介助	7 2 5 11	5 4 0 13	全介助者:介護者 1 : 1 1 : 2 1 : 3	9 2 0	10 3 0
移動動作 *居住707内の移動	自立 見守り 一部介助 全介助	13 2 4 6	10 3 0 9	独歩 白杖 歩行器 電動車椅子 車椅子(自立) 車椅子(介助)	1 1 0 1 11 11	3 0 0 1 7 11
食事動作	自立 見守り 一部介助 全介助	10 5 5 5	6 3 8 5	居室 フロア 不定 ベッド上	17 8 0 0	8 10 2 2
更衣動作	自立 見守り 一部介助 全介助	5 0 6 14	4 0 5 13			
洗面動作	自立 見守り 一部介助 全介助	9 5 9 2	8 2 5 7			
入浴動作	自立 見守り 一部介助 全介助	0 0 3 22	1 0 3 18	特殊浴 一般浴	22 3	18 4
排泄動作 *排尿	自立 見守り 一部介助 全介助	9 0 5 11	5 1 4 12	洋式トイレ ポータブル 尿器 尿取りパッド 紙オムツ 膀胱留置カテーテル等	11 0 2 1 5 6	9 0 0 2 8 3
排泄動作 *排便	自立 見守り 一部介助 全介助	9 0 0 16	3 1 2 16	洋式トイレ ポータブル 便器 紙オムツ ストマ	15 0 3 7 0	10 2 3 6 1
余暇活動 *パソコン/手芸/ゲーム/テレビ視聴/談話など	自立 助言 一部介助 全介助	14 1 7 3	3 8 5 6	居室内 ベッド上 フロア 不定	17 0 8 0	8 2 10 2

4、健康管理及び医療

施設利用者の健康管理維持のため、嘱託医師の指導のもと看護師が中心となり、各部門と連携し利用者の健康状態を把握し、疾病の早期発見、障害の進行防止、再発防止に努めました。

令和7年度も、新型コロナウイルス感染症が数件発生した。利用者では長引く風邪の流行がみられたため、風邪の蔓延防止に努めました。

感染症や、利用者の体調不良時には、都度嘱託医師に連絡をとり指示を仰ぎました。

職員については、常時感染予防に努め、自身の健康観察を怠らないよう健康観察セルフチェックを継続して実施しました。

今後も定期的に感染症予防委員会を開催して、施設内の衛生管理を始めとした予防策や対応策を協議して、施設利用者の健康管理において速やかに支援が行えるよう徹底します。

(1) 健康管理状況

利用者の健康維持のため、健康管理については日常生活状態の観察を行い、身体に異常がある場合には嘱託医師の指示を受けて疾病の再発防止に努めています。

- ① 体温測定は随時実施しています。
- ② 体重測定は月1回実施しています。
- ③ 健康上の諸問題を含むADLについては個別支援検討会にて協議し実践しています。
- ④ かかりつけ主治医の指示のもとバイタル測定を実施し、また日常生活状態の観察につとめ、指示薬の投与、食事療法を行い異常の早期発見に努めています。
- ⑤ 定期健康診断については、入所時及び7月と11月の年2回（春・秋）成人病検診の実施。異常の疑いのあるときは、随時協力病院にて精密検診を実施しています。
- ⑥ 利用者には麻痺による慢性的便秘者が多いことから、生活支援員と連携をとりながら排便を促す処置を実施しています。
- ⑦ 定期投薬者が全体の9割以上であり、自己管理困難な利用者に対しては、誤薬投与しないよう生活支援員及び看護師で指導・指示をして健康管理に努めています。
- ⑧ 理容・美容については、毎月2回市内の理美容店の協力により実施しています。

第1水曜日《美容店》・第4月曜日《理容店》

(2) その他

① 職員の健康診断

生活習慣病健診年2回、8月（全職員）・3月（夜勤従事者）に実施。

精密検診が必要なときは協力病院にて検査を受け、異常の早期発見に努め、健康な身体を維持できるよう配慮しています。

- ② 職員に対して、生活習慣病についての教育を実施しています。

5、給 食

- (1) 利用者個々人に最適な栄養ケアが提供できるよう、他職種協働で栄養ケア・マネジメント（栄養スクリーニング・栄養アセスメント・栄養ケア計画・モニタリング等）を行いました。栄養ケア計画については、ご家族またはご本人の同意と嘱託医師の確認をいただき継続的な支援を提供しました。
- (2) 健康増進・生活習慣病予防につながる献立作成に努め、医師から指示のある利用者に減塩食・透析食等の特別食を提供しました。
- (3) 季節の新鮮な食材を取り入れ、季節感が得られるような献立や行事食を実施しました。
- (4) 利用者からの希望献立や個々の嗜好を反映させ、好みの献立を選んでいただける複数献立を実施しました。
- (5) 利用者の残食調査を毎食実施し、献立内容に反映できるよう心掛けました。
- (6) 安全な給食を目指し、仁愛会の調理衛生管理マニュアルをもとに、食材検収・調理・配膳に万全の注意を払いました。

※ 給 食 の 状 況

食 種		内 容	人 数	割 合
一般食	普通食	常食(25名) ミキサー(3名) 刻み(4名) 細刻み(3名)	35	74.5
	減塩食	常食(6名) 刻み(2名) 細刻み(2名)	10	21.3
特別食	透析食	1600kcal(1名)	1	2.1
経管栄養		800kcal(1名)	1	2.1
計			47	100

令和8年3月31日現在

1 食事状況について

①ご飯・粥について

区分	男 性 (24 名)	女 性 (21 名)	計 (45 名)
硬い	3 (12.5)	2 (9.5)	5 (11.1)
丁度いい	17 (70.8)	13 (61.9)	30 (66.7)
軟らかい	3 (12.5)	5 (23.8)	8 (17.8)
回答なし	1 (4.2)	1 (4.8)	2 (4.4)

名 (%)

②汁物について

区分	男 性 (24 名)	女 性 (21 名)	計 (45 名)
濃い	6 (25.0)	1 (4.8)	7 (15.6)
丁度いい	14 (58.3)	16 (76.2)	30 (66.7)
薄い	3 (12.5)	3 (14.3)	6 (13.3)
回答なし	1 (4.2)	1 (4.8)	2 (4.4)

名 (%)

③おかずについて

区分	男 性 (24 名)	女 性 (21 名)	計 (45 名)
濃い	1 (4.2)	2 (9.5)	3 (6.7)
丁度いい	19 (79.2)	14 (66.7)	33 (73.3)
薄い	3 (12.5)	4 (19.0)	7 (15.6)
回答なし	1 (4.2)	1 (4.8)	2 (4.4)

名 (%)

2 味の好みについて

区分	男 性 (24 名)	女 性 (21 名)	計 (45 名)
濃い味	12 (50.0)	6 (28.6)	18 (40.0)
普通	4 (16.7)	10 (47.6)	14 (31.1)
薄い味	7 (29.2)	4 (19.0)	11 (24.4)
回答なし	1 (4.2)	1 (4.8)	2 (4.4)

名 (%)

栄養スクリーニング

別紙1

記入者氏名

作成年月日

年

月

日

氏 名	(ふりがな)-----	☐ 男 ☐ 女	障害程度区分	☐ 1 ☐ 2 ☐ 3 ☐ 4 ☐ 5 ☐ 6
生年月日	☐ 大正 ☐ 昭和 ☐ 平成 年 月 日		併存症	☐ 糖尿病 ☐ 腎疾患 ☐ 脂質異常症 ☐ 高血圧 ☐ その他()
主障害	☐ 知的障害 ☐ 身体障害			
主障害の原因疾患	☐ ダウン症候群 ☐ 脳性まひ ☐ てんかん ☐ 頸椎損傷 ☐ 脳血管疾患 ☐ その他()		特記事項	

栄養状態のリスクのレベル

実施日	年 月 日	年 月 日	年 月 日	年 月 日
リスク	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高
身長 (cm)	cm	cm	cm	cm
体重 (kg)	kg	kg	kg	kg
肥満度* []	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	☐ 低 ☐ 中 ☐ 高
体重変化率 (%)	ヶ月に % ☐ 増 ☐ 減 ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	ヶ月に % ☐ 増 ☐ 減 ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	ヶ月に % ☐ 増 ☐ 減 ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	ヶ月に % ☐ 増 ☐ 減 ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高
血清アルブミン値** (検査日) (g/dl)	g/dl (/) ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	g/dl (/) ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	g/dl (/) ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	g/dl (/) ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高
食事摂取量	主食 % 平均 % 副食 % 内容: ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	主食 % 平均 % 副食 % 内容: ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	主食 % 平均 % 副食 % 内容: ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高	主食 % 平均 % 副食 % 内容: ☐ 低 ☐ 中 ☐ 高
栄養補給法	☐ 経腸栄養 ☐ 静脈栄養 ☐ 中 ☐ 高	☐ 経腸栄養 ☐ 静脈栄養 ☐ 中 ☐ 高	☐ 経腸栄養 ☐ 静脈栄養 ☐ 中 ☐ 高	☐ 経腸栄養 ☐ 静脈栄養 ☐ 中 ☐ 高
褥 瘡	☐ 褥瘡 ☐ 高	☐ 褥瘡 ☐ 高	☐ 褥瘡 ☐ 高	☐ 褥瘡 ☐ 高

*肥満度を判定した指標を入れる

**検査値がわかる場合に記入

【栄養状態のリスクの判断】

○上記の全ての項目が低リスクに該当する場合には、「低リスク」と判断する。高リスクにひとつでも該当する項目があれば「高リスク」と判断する。それ以外の場合は「中リスク」と判断する。
○食事摂取量、栄養補給法については、その程度や個々人の状態等により、栄養状態のリスクは異なることが考えられるため、入所（児）者個々の状態に応じて判断し、「高リスク」と判断される場合もある。

リスク分類		低リスク	中リスク	高リスク
成人 BMI*** (18歳以上)	身体障害	18.5～24.5未満	やせ : 11.5～18.5未満 肥満 : 24.5～28.5未満	やせ : 11.5未満 肥満 : 28.5以上
体重変化率		変化なし (増減 : 3%未満)	1ヶ月に3～5%未満 3ヶ月に3～7.5%未満 6ヶ月に3～10%未満	1ヶ月に5%以上 3ヶ月に7.5%以上 6ヶ月に10%以上
血清アルブミン値 (成人のみ)		3.6g/dl以上	3.0～3.5g/dl	3.0g/dl未満
食事摂取量		76～100%	75%以下	
栄養補給法			経腸栄養 静脈栄養	
褥 瘡				褥瘡

常食食品構成表

材料名	数量 g	熱量k c a l	たんぱく質g	脂肪 g	食塩 g
米	162.5	640	10.7	3.0	0.5
小麦粉他	113.5	101	3.4	0.9	0.2
牛乳他	225.0	89	4.3	4.6	0.1
肉類	35.0	84	7.6	5.2	0.2
魚類	114.0	57	7.2	1.8	0.5
卵	45.0	33	2.6	2.2	0.1
いも類	30.0	21	0.2	0.0	0.0
緑黄色野菜	120.5	29	1.4	0.1	0.0
その他の野菜	249.5	45	1.7	0.1	0.5
海藻類	29.5	6	0.3	0.0	0.2
果実類	65.0	31	0.2	0.1	0.0
豆類	57.2	83	6.4	4.6	1.0
油脂類	6.3	62	0.0	6.7	0.0
堅果類	—	3	0.1	0.2	0.0
砂糖	7.0	38	0.0	0.0	0.0
その他	59.6	290	11.1	10.6	3.7
合計		1,612	57.2	40.1	7.0

6、主要行事实施結果

月	日	行 事 内 容
		例会として 嘱託医師回診（月３回） 利用者理髪（女性第１水曜日、男性第４月曜日） 利用者体重測定（月１回） 利用者訓練評価（月２回） 職員会議（毎月第２火曜日） 主任者会議（毎週水曜日） 栄養ケア・リハビリテーションカンファレンス（毎週水曜日） 支援計画カンファレンス（毎週木曜日） 口腔衛生指導（中央歯科クリニック来所・毎月第２第４火曜日） フットケア（毎週水曜日） 感染予防対策委員会（第４水曜日） 社会福祉法人仁愛会施設長会議（毎週金曜日）
4	19	花見会
5	16	補装具巡回相談（千厩）
6	2 5 20	令和７年度第１回利用者健康診断 わくつこども園 慰問 出張販売（花泉・みずの）
7	8 11 17 23	貯湯槽清掃点検 防災ＢＣＰ訓練（避難・炊き出し訓練） 参議院議員選挙不在者投票 令和７年度第１回消防設備点検
8	8 30	令和７年度第１回職員健康診断 夏祭り会・花火大会

9	18	令和7年度第1回職員健康診断
	25	一関市議会議員選挙不在者投票
10	1	令和7年度国勢調査
	30	出張販売（花泉・みずの）
11	5	利用者・職員インフルエンザ予防接種
	8	文化祭
	17	令和7年度第2回利用者健康診断
	19	利用者・職員インフルエンザ予防接種
12	12	利用者・職員新型コロナウイルスワクチン接種
	23	忘年会兼クリスマス会
1	10	新年会兼年祝い会
		家族会・家族会役員会
	13	貯水槽清掃点検
	21	花巻市長選挙不在者投票
	22	わくつこども園 ふれあい交流会
	30	令和7年度第2回消防設備点検
2	3	節分会
	5	衆議院議員選挙・最高裁判所裁判官国民審査不在者投票
	11	簡易専用水道検査
	12	令和7年度第2回職員健康診断（夜勤者）
3	27	夜間想定総合防災訓練（通報・避難・消火）

7、防災対策

当施設におきましては、入所されている1級2級の重度の障がいをお持ちの50名のご利用者様及び、短期入所を利用されている4名のご利用者様の人命保護を第一に考え、火災の発生を防止するとともに、地震や、最近とみに強力化している台風、集中豪雨等の災害を想定して、利用者様・職員共に被害が無く安全に過ごしていただくよう、防災訓練を実施しております。

自動火災通報装置コルソス、消火栓、消火器、階段の非常扉等を有効に活用するとともに、有資格の専門の業者による指導、点検を受けることにより、有事の際にこれらの設備を全職員が活用できるように訓練や講習をおこなっております。

防災訓練に関しては、一関西消防署員の立ち合いにて、夜間の火災を想定した総合訓練（通報・避難・消火訓練）を実施するとともに、大規模な自然災害を想定した防災BCP（事業継続計画：business continuity planning）訓練（避難・炊き出し訓練）を実施して災害にそなえております。

令和7年度防災関係結果

1、防災訓練及び消防設備点検等

- ①令和7年7月11日（金）防災BCP訓練（避難・炊き出し訓練）
- ②令和7年7月23日（水）令和7年度第1回消防設備点検実施（業者）
- ③令和8年1月30日（金）令和7年度第2回消防設備点検実施・消防署届け出（業者）
- ④令和8年3月27日（金）夜間想定総合消防訓練（通報・避難・消火訓練）

8、職員研修内容

月	日	研 修 内 容
4	7	倫理綱領・ケアガイドライン研修【施設内・職員】
6	4	リスクマネジメント研修/基礎編【盛岡市・佐藤栄養士】
6	10	障害者総合支援法に関する研修（施設内・職員）
6	11	虐待防止研修/基礎編【盛岡市・佐藤(容)生活支援員】
6	24	コミュニケーションスキルアップ研修【盛岡市・小山生活支援員】
7	1・2 10・11	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/チームリーダー編 【盛岡市・阿部(奈)生活支援員/菅原生活支援員】
7	28・29	福祉職員キャリアパス対応生涯研修課程/管理職員編 【盛岡市・阿部副主任生活支援員】
7	31	給食業務に係る職員研修【仙台市・菅原管理栄養士 他2名】
8	7	メンタルヘルス研修/管理者編【盛岡市・佐藤主任看護師】
8	12	生活支援・介護支援に関する研修【施設内・職員】
9	9	リスクマネジメント研修/実践編【盛岡市・高橋副主任看護師】
9	11・12	第47回全国身体障害者施設協議会研究大会 【富山県富山市・佐藤副主任生活支援員 他1名】
9	18	虐待防止研修/応用編【盛岡市・高橋生活支援員】
9	29・30	高次脳機能障害支援養成研修会【盛岡市・佐々木(良)生活支援員】
10	14	虐待防止に関する研修【施設内・職員】
10	17	メンタルヘルス研修/セルフケア【盛岡市・佐々木(東)生活支援員】
10	17	サービス管理責任者基礎研修【盛岡市・佐々木(美)生活支援員】
10	22	O J T研修【盛岡市・須藤生活支援員】
10	31	東北ブロック身障協職種別研修【仙台市・岩渕施設長 他2名】
11	20・21	第47回東北ブロック身体障害者施設職員研修会 【青森県八戸市・岩渕施設長 他2名】
11	26・27	高次脳機能障害支援養成研修会/実践編【盛岡市・佐々木(良)生活支援員】
12	4・5	岩手県身障協職員研修会【遠野市・岩渕施設長 他2名】
12	9	給食業務に係る職員研修【山形県南陽市・菅原管理栄養士 他2名】
12	9	医務支援に関する研修【施設内・職員】
2	10	給食支援に関する研修【施設内・職員】
3	10	第38回全国身障協経営セミナー【東京都千代田区・遊佐業務課長】

9、 地域福祉への取り組み

(1) ショートステイ

在宅障がい者に対する支援として、専用ベット4床を活用しショートステイの受け入れを行っている。

年度別利用実績

年度	利用者数 (単位:人)			利用回数 (単位:回)			延べ日数 (単位:日)			年間稼働率		
	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性	総数	男性	女性
平成31/ 令和1年度	8	6	2	85	63	22	712	269	443	48.6%	36.7%	60.5%
令和2年度	5	4	1	56	55	1	256	242	14	17.5%	33.2%	1.9%
令和3年度	5	2	3	34	28	6	192	166	26	13.2%	22.7%	3.6%
令和4年度	5	3	2	32	30	2	193	188	5	13.2%	25.8%	0.7%
令和5年度	5	4	1	27	26	1	162	148	5	11.1%	20.2%	1.9%
令和6年度	3	3	0	15	15	0	47	47	0	3.2%	6.4%	0.0%
令和7年度	4	3	1	23	22	1	84	81	3	5.8%	11.1%	0.4%

特別養護老人ホーム

一関ケアサポート

指定介護老人福祉施設

指定短期入所生活介護事業

指定介護予防短期入所生活介護事業

1. 設立の趣旨

老人福祉法第20条の規定に基づいて、身体上又は精神上著しい障害があるために常時介護を必要とし、かつ居宅においてこれを受けることが困難な方に対して、入浴、排泄、食事等の介護、相談及び援助、社会生活上の便宜供与、その他の日常生活上の介護、機能訓練、健康管理及び療養上の介護を家族等に代わって行うための老人福祉施設として設置された。

2. 沿革

- 平成12年4月1日より介護保険法施行に基づき、指定介護老人福祉施設の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900284）
- 平成15年4月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業（空所型）の指定を受け事業開始（指定事業所番号 / 0370900490）
- 平成18年4月1日より介護保険法に基づき、指定介護予防短期入所介護事業の指定を受け事業開始
- 平成23年2月1日より介護保険法に基づき、指定短期入所生活介護事業及び指定介護予防短期入所介護事業（併設型）の指定を受け事業開始

3. 施設の概要

施設名	一関ケアサポート	事業開始年月日	平成11年12月24日
施設種類	指定介護老人福祉施設	設置主体	社会福祉法人 仁愛会
施設所在地	一関市真柴字柵木立44-15	敷地面積	6,620.32 m ²
施設長	小岩 正樹	建築面積	
施設認可年月日	平成11年12月24日	（本館）	2,686.79 m ²
定款登録年月日	平成11年12月17日	（その他）	73.35 m ²
認可定員	51名（短期入所1名を含む）	合計	2,760.14 m ²

4. 職員構成

○ 施設長 1名	○ 業務課長兼介護支援専門員 1名	○ 生活相談員 1名	○ 事務員 3名	○ 栄養士 2名
○ 看護師 5名	○ 機能訓練指導員（看護師兼務） 1名	○ 介護職員 19名	○ 調理員 4名	
○ 宿直員 4名	○ 介助員 4名	○ 運転手 1名		
正規職員 28名	有期契約職員 17名	合計 45名		
● 医師 2名	● 理学療法士 1名	● 作業療法士 1名	● 管理栄養士 1名	
嘱託職員 5名				

5. 建物設備の状況

(1) 主な設備の状況

設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)	設 備	室 数 (室)	床面積 (㎡)
居 室	25	24.00	検収室 (厨房玄関)	1	12.85
静 養 室	1	9.75	厨 房 事 務 室	1	6.48
理 事 長 室	1	21.68	倉 庫	1	7.03
食 堂 兼 機 能 訓 練 室	1	291.40	リ ネ ン 室	1	1.68
一般浴・特殊浴・濾過室	1	83.95	会 議 室	1	42.36
ス テ ー ジ	1	16.17	汚 物 処 理 室	1	7.92
脱 衣 室 ・ 便 所	1	3.60	洗 濯 室	1	28.74
医 務 室	1	14.35	機 械 室	1	91.35
厨 房 ・ 調 理 室	1	44.59	相 談 室 (面接室)	1	12.92
事 務 室	1	36.00	理 髪 室	1	10.62
宿 直 室	1	15.64	ゴ ミ 置 き 場	1	11.32
寮 母 室	1	9.00	ポ ン プ 室	1	8.71
職 員 休 憩 室	1	9.72	P G 倉 庫	1	3.63
更衣室 (男子・女子)	2	12.19	サービスステーション	1	54.81
玄 関 ホ ー ル	1	107.65	居 住 棟 (廊下)	4	722.92
職 員 便 所	2	25.71			
短 期 専 用 室	1	17.27			

(2) 居室の状況

	室数(室)	床面積(㎡)	一人当たり面積 (㎡)	備 考
2人部屋	25	24.00	12.00	☆ 入所定員 50名 ☆ 短期入所 1名 ※ 2人部屋は、パーティションの使用により、全ての居室を個室化にすることも可能です。 なお、短期専用室は、個室となっております。
短期専用室	1	17.27	17.27	
合 計	26	617.27		

6. 施設内会議・委員会等の実施状況

(注) ☐ 印は、各委員会の責任者

名 称	構 成 職 員	開催数	会 議 の 主 な 内 容
職 員 会 議	☐ 施設長 全職員 (但し、夜勤者・宿直者を除く)	毎 月 水曜日 (第3)	※職員の就労等に係わる連絡・協議・指導 ※施設運営全般に係わる指導・報告・協議 ※施設内行事等の計画に関する連絡・協議 ※各種研修会の復命 ※合同行事の検討・協議 ※その他施設運営全般に係わる必要な事項等
業務連絡会議	☐ 施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	週 1 回 水曜日	※業務報告等に係わる報告・協議 ※各部署からの業務内容の報告・検討・協議 ※各種行事の実施計画や内容・実施方法等に関する 検討・協議 ※施設運営・管理に係わる様々な連絡・相談・報告 ・検討・問題解決等についての協議 ※その他施設運営全般に係わる必要な事項等
給 食 会 議	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 ☐ 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	週 1 回 水曜日	※利用者への給食サービスに係わる連絡調整及び検討 ・協議 ※献立内容の検討(検査者からの意見等への反省事項 を含む) ※複数献立及び各種行事食を含む献立内容の検討 ※その他給食業務全般に関する検討・協議等
防 災 委 員 会	施設長 ☐ 業務課長 (防火管理者) 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	(4月) (6月) (11月) (3月) 適 時	※年間消防計画の実施に係わる内容の検討・協議 ※自衛消防組織等に係わる事項についての検討・討議 ※消防訓練(避難・消火・通報・夜間想定等)の実施内 容や方法に関する検討・協議 ※消防設備や安全管理に関する課題や問題点の検討 ※その他施設の危機管理全般に関する協議等
処遇検討委員会 (カンファレンス)	施設長 ☐ 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	週 1 回	※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の内容等に係わる検討・協議・確認 ※利用者の日常生活上の諸問題についての個別報告や

	介護職員／(家族)	適 時	その対応策の検討 ※利用者の介護サービス計画(ケアプラン)の評価・見直し他 ※施設サービスに関する課題や問題点の検討・協議等
ケア担当者会議	主任介護士 副主任介護士 業務課長 介護職員 (その他の職員等)	月 1 回 適 時	※介護サービス業務の計画や内容等に係わる連絡調整及び検討・協議 ※業務内容の点検・見直し・評価や周知徹底 ※利用者の日常生活及び介護サービスの提供に係わる要望・苦情、検討・協議を要する事項 ※その他介護サービス全般に関する検討・協議等
広 報 委 員 会	施設長 主任介護士 広報担当職員 事務員リーダー	(4 月) (7 月) (10 月) (1 月) 適 時	※施設広報誌『なのはなだより』の発行内容等に関する検討・協議 ※その他施設内外への広報活動に関する事項についての検討・協議等
研 修 委 員 会	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 事務員リーダー	毎 月 水曜日 (第 4)	※職員の資質の向上に向けての研修計画の立案・実施方法に関する検討・協議 ※外部研修会への参加職員の選考決定 ※内部研修会等の実施に関する検討・協議 ※その他各種の職員研修に関する検討・協議等
入所検討委員会	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員	適 時	※入所申込者に関する現状把握と経過確認 ※入所希望者の現況調査結果に基づき、県入所指針及び施設で定めた入所等に関する実施要綱に従い、透明性・公平性を確保しながら、入所優先順位の合議決定・入所順位名簿作成に係る検討・協議等

身体拘束廃止推進委員会	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等	(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第3)	※身体拘束その他の行動制限する行為を実施しないための介護方法の検討・協議及び廃止推進や事例検討 ※各種研修会等への参加者からの実践的事例の報告及びその情報の共有と試行の検討・協議 ※身体拘束を行う場合、拘束を必要とする理由、内容、期間等の確認や拘束の是非、諸手続きの説明と同意等
感染症予防対策委員会	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等	(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第2)	※施設内感染症予防対策の立案 ※指針・マニュアルの作成及び周知徹底 ※施設内感染予防対策に関する研修計画の策定及び実施指導 ※利用者や職員の健康状態の把握 ※感染症の発生時の対応と報告 ※部署毎の感染症対策実施状況の把握と検証・評価等
事故防止対策委員会	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等	毎月 水曜日 (第1)	※施設内事故防止対策の立案 ※指針・マニュアル等の作成及び周知 ※施設内事故防止対策に関する研修計画の策定 ※ヒヤリハット報告書及び事故報告書についての分析や予防対策に関する調査・研究・報告 ※事故防止と安全対策に関する情報提供及び共有化による安全な施設介護サービス提供の推進等
褥瘡予防対策チーム	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等	(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第4)	※褥瘡発生予防対策の立案 ※指針・マニュアルの作成及び周知徹底 ※褥瘡予防に関する研修計画の策定及び実施指導 ※褥瘡の発生時の対応と報告等
医療的ケア安全対策チーム	施設長 業務課長 主任介護士 主任看護師 主任栄養士 生活相談員 介護職員等	(4月) (7月) (10月) (1月) 水曜日 (第2)	※看護職員と介護職員の連携による喀痰吸引等の実施に係る体制の検討 ※介護職員が喀痰吸引を実施する場合の検討及び手続き ※介護職員が喀痰吸引を実施する際の事故及びヒヤリハット事例の検証と対応等

7. 利用者の入所状況

令和8年3月31日現在

(1) 年齢別・性別状況

年 齢 別	64以下	65～69	70～74	75～79	80～84	85～89	90～94	95～99	100以上	計（人）
男	0	0	0	2	6	2	3	0	0	13
女	0	1	1	1	4	5	13	3	2	30
計	0	1	1	3	10	7	16	3	2	43
平均年齢	*男性（84歳2ヶ月） *女性（89歳3ヶ月） *全体平均（87歳9ヶ月）					*最高年齢（103歳5ヶ月） *最低年齢（68歳4ヶ月）				

(2) 在所期間状況

期 間 別	6ヶ月未満	6ヶ月以上 1年未満	1年以上 3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	計（人）
男	3	3	4	2	1	0	0	0	0	13
女	5	3	14	3	4	1	0	0	0	30
計	8	6	18	5	5	1	0	0	0	43
平均在所期間	*男性（2年3ヶ月） *女性（2年7ヶ月） *全体平均（2年6ヶ月）					*最高 男性（9年10ヶ月） 女性（10年11ヶ月）				

(3) 入所前状況

	男	女	計（人）
家 庭	5	9	14
病 院	1	5	6
老 健 施 設	2	8	10
その他施設	5	8	13
合 計	13	30	43

(4) 退所理由

	男	女	計（人）
死亡	5	9	14
長期入院	3	4	7
その他	0	0	0
合 計	8	13	21

(5) 出身地別状況

	一関市内	花泉町	東山町	千厩町	室根町	平泉町	花巻市	気仙沼市	計（人）
男	8	3	0	1	1	0	0	0	13
女	18	8	1	0	0	2	1	0	30
合 計	26	11	1	1	1	2	1	0	43

(6) 入所者状況

月 別 入退所		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計 (人)
新 規 入 所 者	男	1	0	1	0	0	2	1	0	0	2	2	0	9
	女	1	0	1	1	0	0	0	2	0	1	1	2	9
退 所 者	男	1	0	1	0	1	0	0	0	1	3	0	1	8
	女	0	0	2	0	1	0	2	0	4	0	2	2	13
月 末 在 所 者 数	男	12	12	12	12	11	13	14	14	13	12	14	13	
	女	35	35	34	35	34	34	32	34	30	31	30	30	
	計	47	47	46	47	45	47	46	48	43	43	44	43	

※ 施設退所者の平均在所期間／3年6ヶ月

(7) 施設利用者／介護度別内訳表

区 分 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和7年4月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	11	16	7	13	20	0	10	10	12	35	47
5月	0	0	0	0	0	0	0	1	1	5	10	15	7	13	20	0	11	11	12	35	47
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	14	6	14	20	1	11	12	12	34	46
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	14	6	15	21	1	11	12	12	35	47
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	9	14	6	15	21	0	10	10	11	34	45
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	12	9	15	24	0	11	11	13	34	47
10月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	12	10	13	23	0	11	11	14	32	46
11月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	8	12	10	15	25	0	11	11	14	34	48
12月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	6	10	9	13	22	0	11	11	13	30	43
令和8年1月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	5	6	11	6	14	20	1	11	12	12	31	43
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	7	14	6	13	19	1	10	11	14	30	44
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	7	8	15	5	13	18	1	9	10	13	30	43
合 計	0	0	0	0	0	0	0	2	2	60	99	159	87	166	253	5	127	132	152	394	546

※ 令和8年3月31日現在 《利用者平均要介護度 4.0》

(8) 介護保険負担限度額状況（所得段階による居住費・食費の日額）

段 階 区 分	居 住 費 (円)	食 費 (円)	人 数 (人)
第1段階	0	300	2
第1段階（特例）	0	390	1
第2段階	430	390	13
第3段階①	430	650	9
第3段階②	430	1,360	7
第4段階	915	1,445	11
		合 計	43

(9) 施設利用費自己負担割合状況

割 合 (%)	人 数 (人)
10（生保2名含む）	41
20	1
30	1
合 計	43

(10) 社会福祉法人減免割合状況

割 合 (%)	人 数 (人)
25	1
50	0
合 計	1

※ 施設利用費については、介護負担割合1割の方は10%、2割の方は20%、3割の方は30%となります。

(11) 利用者外泊状況

(単位：回)

回 数 性 別	1	2～3	4～5	6～7	8～9	10～11	12～13	14以上	計 (人)	1人当たり (延泊数÷実人数)
男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

(12) 利用者(窓越し)面会者数 (月別)

月 別 区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
人 数	67	59	52	61	52	54	57	58	59	47	51	36	653

(13) 利用者(窓越し)面会者状況 (回数別)

回数 性別	0	1～2	3～4	5～6	7～8	9～10	11以上	計 (人)
男	2	3	2	1	2	2	1	13
女	6	1	4	3	3	2	11	30
計	8	4	6	4	5	4	12	43

(令和8年3月時点)

(14) 利用者(窓越し)面会者状況 (内訳)

	面 会 者 区 分	人 数
1	配 偶 者 (夫 ・ 妻)	20
2	子 供 (嫁 婿 含 む)	423
3	孫 ・ 曾 孫 ・ 玄 孫	122
4	兄 弟	36
5	親 戚 ・ そ の 他	52
	合 計	653

(15) 利用者の入院者数・入院日数状況

月 別 区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
入院者数 (延人数)	6	4	8	7	8	5	8	10	15	7	6	10	94
入院日数 (延日数)	58	62	111	88	129	111	118	186	233	113	92	157	1458
平均入院日数	9.6	15.5	13.8	12.5	16.1	22.2	14.7	18.6	15.5	16.1	15.3	15.7	15.5

(16) 利用者の入院理由

性 別 疾 患 別		男 (人)	女 (人)	計 (人)	割 合 (%)
	消 化 器 内 科	9	18	27	28.7
	呼 吸 器 疾 患	14	12	26	27.7
	循 環 器 疾 患	2	6	8	8.5
	泌 尿 器 疾 患	2	9	11	11.7
	脳 疾 患	0	1	1	1.1
	整 形 外 科 疾 患	0	2	2	2.1
	精神科疾患	3	0	3	3.2
	老 衰	5	11	16	17.0
合 計		35	59	94	100

(注) 上記の入院者の合計人数は、年間の実人数です。

(17) 利用者の通院状況

区 分 \ 月 別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計 (人)
内 科	21	14	26	19	23	15	23	21	39	15	35	22	273
外 科・形成外科	0	0	0	0	0	0	1	0	0	2	1	1	5
皮 膚 科	0	0	0	0	0	0	2	1	0	7	4	5	19
眼 科	1	3	1	1	2	1	1	2	0	1	2	2	17
整 形 外 科	1	1	1	2	1	0	1	1	4	1	2	1	16
循 環 器 内 科	0	4	0	0	0	0	0	1	2	0	3	1	11
消 化 器 科	6	6	4	5	5	5	7	8	5	1	1	1	54
泌 尿 器 科	3	4	0	1	2	4	1	1	2	2	3	1	24
精神科・心療内科	1	0	1	1	0	1	1	0	1	1	2	2	11
歯 科	1	0	0	0	0	0	0	0	0	10	1	0	12
脳 神 経 内 科	39	17	27	30	26	22	30	18	28	7	16	26	286
救 急 外 来	3	0	2	0	2	0	1	1	1	0	0	0	10
その他 (緩和・呼吸器内科)	0	2	1	2	2	1	1	1	0	0	0	0	10
計	76	51	63	61	63	49	69	55	82	47	70	62	748

(18) 短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表（実人数）

区 分 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和7年4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	1	0	1
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	0	0	0	0	0	0	1	0	1
10月	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	0	0	0	1	0	1	3	0	3
11月	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	0	0	0	0	0	0	3	0	3
12月	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	2	0	0	0	1	0	1	5	0	5
令和8年1月	0	0	0	1	0	1	1	0	1	2	0	2	0	0	0	0	0	0	4	0	4
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1	0	1	1	0	1	3	0	3
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	0	0	0	0	0	0	1	1	2
合 計	0	0	0	3	0	3	4	0	4	11	1	12	2	0	2	4	0	4	24	1	25

(19) 短期入所生活介護／介護度別利用者内訳表（延日数）

区 分 月 別	要支援			要介護Ⅰ			要介護Ⅱ			要介護Ⅲ			要介護Ⅳ			要介護Ⅴ			合 計		
	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
令和7年4月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	0	12	0	0	0	12	0	12
6月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	4	0	4
7月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	4	0	0	0	0	0	0	4	0	4
8月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	13	0	13	0	0	0	0	0	0	13	0	13
9月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10	0	10	0	0	0	0	0	0	10	0	10
10月	0	0	0	0	0	0	4	0	4	15	0	15	0	0	0	6	0	6	25	0	25
11月	0	0	0	9	0	9	4	0	4	20	0	20	0	0	0	0	0	0	33	0	33
12月	0	0	0	5	0	5	6	0	6	30	0	30	0	0	0	4	0	4	45	0	45
令和8年1月	0	0	0	6	0	6	24	0	24	51	0	51	0	0	0	0	0	0	81	0	81
2月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	28	0	28	4	0	4	4	0	4	36	0	36
3月	0	0	0	0	0	0	0	0	0	31	26	57	0	0	0	0	0	0	31	26	57
合 計	0	0	0	20	0	20	38	0	38	202	26	228	16	0	16	18	0	18	294	26	320

(20) 介護保険負担限度額状況（所得段階による居住費・食費の日額）

段 階 区 分	居 住 費 （円）		食 費 （円）	人 数 （人）
	専用室	空床室		
第1段階	380	0	300	1
第2段階	480	430	600	0
第3段階①	880	430	1,000	1
第3段階②	880	430	1,300	1
第4段階	1,231	915	1,445	6
合 計				9

8. 施設利用者の日課表及び週間日課表

時 間	利 用 者 の 日 課 内 容
6:00~7:30	オムツ交換・排泄誘導・着替え・洗面・朝食への準備・寝具・身辺整理
7:45~	朝 食
7:45~9:30	朝食・うがい・歯磨き・排泄誘導・オムツ交換・居室静養
9:00~11:30	*入浴（特浴／小浴／PC浴） *リネン交換 *衛生の日 *清拭 *個別的訓練
9:30~11:00	排泄誘導・オムツ交換・体位交換・水分補給・軽作業訓練・レクリエーション
11:00~11:30	ラジオ体操・口腔体操・昼食への準備
11:30~	昼 食
11:30~13:30	昼食・うがい・歯磨き・排泄誘導・オムツ交換・居室静養
13:30~16:00	*入浴（特浴／小浴／PC浴） *リネン交換 *衛生の日 *清拭
13:30~16:30	排泄誘導・オムツ交換・体位交換・水分補給・居室静養
16:30~17:15	居室静養（自由時間）・オムツ交換・夕食への準備
17:15~	夕 食
17:15~20:00	夕食・うがい・歯磨き・着替え・排泄誘導・オムツ交換・居室静養（自由時間）
20:00~21:00	検温・水分補給・与薬
21:00~	消 灯

※（夜間帯）定期巡回	21:00／ 1:00／ 4:00
※（夜間帯）おむつ交換	23:00／ 2:30／ 4:00

（注）*印は、曜日により変更があります。

利 用 者 の 週 間 日 課 表

曜 日 時 間	月	火	水	木	金	土	日
午 前	入 浴 リネン交換	入 浴 リネン交換	軽作業訓練 レ ク 活 動 個 別 訓 練	入 浴 リネン交換	入 浴 リネン交換	衛 生 の 日 軽作業訓練	衛 生 の 日 軽作業訓練
	軽作業訓練 個 別 訓 練	軽作業訓練 個 別 訓 練	個 別 訓 練 施設内行事	軽作業訓練 個 別 訓 練	軽作業訓練 個 別 訓 練	娛 楽 リネン交換	車イス点検 リネン交換
	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
午 後	入 浴 リネン交換 個 別 訓 練	リネン交換 個 別 訓 練	娛 楽 衛 生 の 日 リネン交換 個 別 訓 練	入 浴 リネン交換 個 別 訓 練	リネン交換 個 別 訓 練	娛 楽 リネン交換 衛 生 の 日	娛 楽 リネン交換 衛 生 の 日

9. 施設見学受け入れ状況

来所年月日	施 設 見 学 者		見学者数（人）
	※ 実績なし		0名
受け入れ件数	（団体 0件）	受け入れ総人数	0名

10. 施設慰問者受け入れ状況

来所年月日	慰 問 者 及 び 慰 問 内 容		慰問者数（人）
R7. 9. 10	サンイチ三味線（敬老会余興）		4名
受け入れ件数	（団体 1件）	受け入れ総人数	4名

11. ボランティア等の受け入れ状況

来所年月日	名 称 及 び 活 動 内 容		人数（人）
R7. 10. 8～10. 10	インターンシップ 一関修紅高等学校		1名
受け入れ件数	（団体 1件）	受け入れ総人数	1名

12. 実習者等の受け入れ状況

受け入れ期間	実習者の名称及び受け入れ状況		実習者数
R7. 5. 19～6. 6	介護実習ⅡA 専修大学北上福祉教育専門学校		1名
R7. 10. 14～11. 7	介護実習ⅡB 専修大学北上福祉教育専門学校		1名
受け入れ件数	（団体 2件）	受け入れ総人数	2名

1 3. 職員研修等の参加状況

研修日	研修会の内容等	研修場所	参加職員
7 年 4 月 1 日	(内部研修) 新規採用者への研修	会議室	新規採用者(新卒)3 名
4 月 9 日	(内部研修)非常災害及び業務継続計画(BCP)に関する 研修	会議室	8 名※他職員には資料配布
4 月 23 日	(内部研修)倫理・法令に関する研修	会議室	9 名※他職員には資料配布
6 月 17 日	(内部研修) 口腔ケアに関する研修 (講師 中央歯科クリニック 佐藤院長)	会議室	10 名※他職員には資料配布
5 月 13 日	(外部研修)新規加算算定取得のため先駆的取組施設への研修訪問	特養 寿松苑	施設長、介護支援専門員 1 名、 看護師 1 名、介護職員 1 名
5 月 21 日	(外部研修)新規加算算定取得のため先駆的取組施設への研修訪問	特 養 明生園	施設長、介護支援専門員 1 名
6 月 25 日	(内部研修) 看取りに関する研修	会議室	10 名※他職員には資料配布
8 月 20 日	(内部研修) 感染対策及び業務継続計画(BCP)及び食中毒予防に関する研修	会議室	11 名※他職員には資料配布
9 月 17 日	(内部研修) 身体拘束廃止及び虐待防止に関する研修	会議室	10 名※他職員には資料配布
10 月 24 日	(外部研修) 厨房運営検討セミナー	なのはな プラザ	栄養士 1 名、事務員 1 名
11 月 15 日	(外部研修) 両磐ブロック職種別情報交換会	一関市 川崎 市民センター	施設長、介護職員 2 名 事務 職員 1 名
11 月 28 日	(外部研修) 両磐ブロック職種別情報交換会	一関市 川崎 市民センター	施設長、介護支援専門員 1 名、 看護師 1 名、栄養士 1 名
11 月 4 日	(外部研修) 介護テクノロジー体験展示会	プラザイン 水沢	施設長、介護支援専門員 1 名、 介護職員 1 名
8 年 2 月 18 日	(内部研修) 身体拘束・事故防止に関する研修	会議室	10 名※他職員には資料配布

14. 利用者の日常動作（ADL）の状況 令和8年3月31日現在（単位：人）

移 動		自 立	9	歩 行（一部介助）	6
		一 部 介 助	5	車 椅 子（自立）	5
		全 介 助	2 9	車椅子（一部介助）	3
				車椅子等（全介助）	2 9
食 事				常食	8
				米飯・刻み	2
		自 立	2 4	粥食	3
		一 部 介 助	1 2	全粥・刻み	2 4
		全 介 助	7	ミキサー	3
				高カロリー食	0
				経管栄養	3
入 浴		自 立	0	普通浴	7
		一 部 介 助	1 5	ストレッチャー浴	2 4
		全 介 助	2 8	P C浴	1 2
排	昼 間	自 立	2	トイレ（自立）	3
		一 部 介 助	1 7	トイレ（誘導）	1 6
		全 介 助	2 4	尿 器	0
				オ ム ツ	2 4
泄	夜 間	自 立	2	トイレ（自立）	3
		一 部 介 助	9	トイレ（誘導）	7
		全 介 助	3 2	ポ ー タ ブ ル	1
				尿 器	0
				オ ム ツ	3 2
更 衣		自 立	2		
		一 部 介 助	2 7		
		全 介 助	1 4		

15. 防災訓練の実施状況

当施設には、高齢かつ様々な疾病による身体的な障害に加え、認知症により常時介護を必要とする利用者が入所しており、自力による避難や緊急避難行動が出来ない利用者がほとんどである為、様々な非常災害及び緊急事態を想定しながら、施設の消防計画に基づいて、実践的かつ有効的な防災訓練の実施に努めた。

また、利用者や職員に対しては、防災訓練を通して防災意識の高揚と周知徹底を図ると共に、消防署や消防設備委託業者の協力等により、防災教育の指導にも積極的に取り組み、施設の危機管理体制の強化や防災意識の向上に積極的に努めた。

実施日	防災訓練の内容	参加人員（人）
R7.4.9	《 防災委員会の開催 》 消防計画についての内容協議及び周知の確認等	職員 8名
R7.4.23	《 非常連絡訓練 》（20時00分～20時27分） 非常時連絡表に基づいて、職員の通報訓練を実施	職員 47名
R7.6.25	《 総合防災訓練 》（10時00分～11時00分） 通報・避難誘導・消火訓練（古川ポンプ立合い）	利用者 26名 職員 21名
R7.10.22	《 夜間想定避難訓練 》（10時00分～10時50分） 避難誘導・消火訓練（古川ポンプ立合い）	利用者 23名 職員 20名
R8.3.25	《 防災委員会開催 》 令和7年度防災訓練の反省と令和8年度防災訓練の説明及び協議	職員 8名

16. 給食の提供状況

(1) 利用者への食事提供状況

令和8年3月31日現在

食 種		食 事 の 内 容	利用者数 (人)	割合 (%)
一般食	普通食	＊ 米 飯 常 食 (6 人) コード4 (2人) ＊ 全粥 常食 (3人) コード4 (16人) コード2-2 (8人) コード2-1 (9)	37	86
特別食	糖尿病食	＊ 1600kcal 米 飯 常 食 (1 人) 全粥 コード4 (0人) ＊ 1400kcal 米飯 常食 (1人) ＊ 腎臓病食 全粥 コード2-2 (1人)	3	7
その他	経管栄養	＊ 経鼻栄養 (2人) 胃瘻 (1人)	3	7
	その他	＊ 処方胃瘻 (0人) 絶食 (0人)	0	0
合 計			43	100

(2) 常食食品構成表

材 料 名	数 量 (g)	熱 量 (kcal)	たんぱく質 (g)	脂 肪 (g)	糖 質 (g)
魚 介 類	71.7	103	11.5	4.3	4.4
獣 鶏 肉 類	56.7	114	9.6	7.8	1.6
乳・乳製品類	268.5	130	7.5	2.3	19.8
卵 類	24.3	35	2.7	2.3	0.9
野 菜 類	8.27	4	0.2	0.0	0.3
海 藻 類	230	49.7	1.8	0.4	11.2
い も 類	30.8	23	0.2	0.0	4.2
果 実 類	62.6	70	0.3	0.1	8.9
穀 類	250.8	812	13.4	2.4	177
豆 類	56	87	6.1	5.3	3.4
油 脂 類	6.42	57	0.0	6.2	0.2
堅 果 類	0.38	2	0.0	0.1	0.1
砂 糖 類	3	12	0.0	0.0	3.0
そ の 他	443.9	73	2	2.8	8.4
合 計		1572	56.7	33.7	244.5

(3) 栄養効果（1人1日当たりの年平均摂取量と所要量の対比）

	熱 量 (k c a l)	たんぱく質 (g)	脂肪 (g) (エネルギー比)	カルシウム (m g)	ビタミンC (m g)
所 要 量 A	1 5 4 2	60.3	4 3 . 6	6 3 6	1 0 0
			2 5 . 4 %		
摂 取 量 B	1 5 7 2	56.7	3 3 . 7	591	8 7
			2 0 . 0 %		
A / B	1 . 0	0 . 9	0.8	0 . 9	0.9

(4) 行事食

月 日	行 事 食	献 立 内 容
R7 4.23	4 月のお楽しみ御膳 お 花 見 会	蟹ご飯 澄まし汁 えびフライ 唐揚げ たらの芽天ぷら 炊き合わせ 卵焼き 菜 の花の辛子和え 切り干し大根煮 筍の煮物 ゼリー
R7 5.5	こ ど も の 日	ちまき風炊き込みご飯、にゅうめん汁、鯖みぞれ煮、低脂肪牛乳、柏餅
R7. 5.28	5 月のお楽しみ御膳 運 動 会 弁 当	三色丼 豚汁 浅漬け プリン 牛乳
R7 6.25	6 月のお楽しみ御膳	炒飯 春雨スープ 餃子 ウインナーソテー ポテトサラダ 中華サラダ 茄子田楽 小松菜辛子和え ジュース メロン ゼリー
R7 7.7	七 夕	七夕散らし寿司、素麺汁、茄子のはさみ揚げ、七夕ゼリー、低脂肪牛乳
R7 7.30	7 月のお楽しみ御膳 納 涼 会	焼きそば 焼きおにぎり 焼き鳥 たこ焼き 唐揚げ きゅうり漬け 枝豆 フライドポテト フルーツ杏仁 サイダー
R7 8.20	8 月のお楽しみ御膳	ちらし寿司 澄まし汁 春巻き 小松菜ごま和え プリン ジョア

R 7 9. 10	9 月お楽しみ御膳 敬 老 会	赤飯 すまし汁 天ぷら 赤魚の西京焼き 鶏の八幡巻 卵焼き ほうれん 草のごま和え 炊き合わせ 茶碗蒸し まんじゅう ジュース
R 7 9. 23	秋 彼 岸	栗ご飯 けんちん汁 サンマの蒲焼き おはぎ
R7 9. 22	十 五 夜	舞茸御飯 月見ハンバーグ さつまいもと枝豆のサラダ お月見ゼリー
R7 10. 29	10 月のお楽しみ御膳 芋 煮 会	いもの子汁、サンマの塩焼き、おにぎり（野沢菜、紅サケ、小海老天）、即席 漬け、巨峰、りんごジュース
R7 11. 19	11 月のお楽しみ御膳	チキンカレー オニオンスープ スコッチエッグ ツナサラダ ジュース
R7 12. 24	12 月のお楽しみ御膳 ク リ ス マ ス 会	ホタテご飯 スープ 星型コロケ 星型ハンバーグ さつまいもサラダ
R7 12. 31	大 晦 日	きつねそば、茄子のはさみ揚げ、低脂肪牛乳、おはぎ
R8 1. 1	元 旦	お赤飯、天ぷら（海老、茄子、さつま芋、ピーマン）、炊き合わせ、お汁粉、 紅白ゼリー、低脂肪牛乳
R 8 1. 7	七 草	七草粥、 鮭の塩焼き 厚焼き玉子、里芋の煮物、梅干し、みかん、牛乳
R8 1. 21	1 月お楽しみ御膳 新 年 会	かに飯 すまし汁 赤魚の西京焼き 鶏野菜巻 なます 黒豆 おせち盛り もち三種盛り ジョア
R8 2. 3	2 月お楽しみ御膳 節 分	海苔巻き 稲荷寿司 すまし汁 イワシフライ 春巻き 卵焼き 鶏の西京 焼き 炊き合わせ 昆布豆 和菓子 卵菓子 ジョア
R 8 3. 3	3 月のお楽しみ御膳 ひ な 祭 り	五目散らし寿司、ハマグリの潮汁、ハンバーグ チーズささみフライ サワ ラの西京焼き 菜の花と桜エビのお浸し 金時豆 三色ゼリー 甘酒

17. 施設サービス及び在宅サービスの事業実施結果

1、運営状況と経営課題

利用者様は高齢であり、しかも特養の入所基準は要介護3以上と、要介護度も高く様々な疾病も抱えており予期せぬ入院も多いため、少しでも安定した収入の確保を目指し利用者1人あたりの単価を上げるために、新たな加算の算定や減算回避に取り組んだ1年でしたが、11月より入院が増え始め12月には延べ233名、1日平均7.5名の入院者。また入院中の死去が続き12月、1月で8名の方が死亡退去となり大きく稼働率が低下しました。特養本体の稼働率低下に伴い、空床を利用した短期入所者受け入れによる補填を図る一方、諸物価の高騰が利益を圧迫しており、経営環境は予断を許さない状況です。

2、感染症への対応

感染予防対策委員会を中心として感染対策の励行、嘱託医の協力により利用者様の計画的なワクチン接種、手指消毒や換気等の感染予防対策に努め長らく「感染者ゼロ」を継続してきましたが、令和8年3月に施設内感染が発生しました(計7名)。その後の対応により重症化を防ぎ、約2週間で終息しております。

3、次年度の方針

令和9年度は介護保険制度改定の年にもなりますので、令和8年度は体制整備を最優先事項とし、情報収集を強化します。

現場においては、個々のニーズ把握に努め、「不当な抑制の禁止」や「画一的なケアの脱却」を改めて徹底し、専門職としての知識と経験を活かしながら、明るい笑顔と優しさをもって安全かつ安心できる施設介護サービスに努めて参りたいと思います。

仁愛会居宅介護支援事業所

令和7年度

仁愛会居宅介護支援事業所 事業報告

1. 沿革

- 平成12年4月1日 介護保険法第46条第1項に基づき、岩手県より介護保険事業者の指定を受け事業開始
- | | |
|------------|------------|
| ・サービス種類 | 居宅介護支援事業者 |
| ・介護保険事業所番号 | 0370900045 |
- 平成12年4月1日～ 一関地方広域連合と要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始
その他に、藤沢町、陸前高田市、奥州市、大槌町、宮城県大崎市等との要介護認定調査委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成18年5月1日 一関地区広域行政組合と介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始
- 平成22年1月1日 高齢者総合相談センターさくらまちと介護予防事業委託契約の締結に基づき事業開始

2. 目的

介護保険下における、要介護状態及び要支援状態にある利用者等に対し、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるよう、必要な保健・医療サービスや居宅介護サービス等の必要かつ適正な居宅介護支援を行なうことにより、地域の要介護状態及び要支援状態の利用者の福祉の向上を図ることを目的とする。

3. 基本方針

- (1) 利用者が要介護状態になった場合に、可能な限りその居宅において、個々の有する残存能力に応じて、自立した日常生活を営むことができるように支援する。
- (2) 利用者の心身の状況、その置かれている家庭環境等に応じ、利用者の選択に基づいて、適正な保健医療及び居宅介護サービスの提供が、多様な事業者との連携協力により、総合的かつ効率的に提供されるように努める。
- (3) 利用者の意思及び人格を尊重し、常に利用者の立場に立って、利用者に提供される居宅介護サービス等が特定の種類または特定の居宅サービス事業者に不当に偏ることのないよう、公正中立に努める。
- (4) 利用者への居宅サービス計画に基づくサービスが必要かつ適正に提供されるように、サービス事業者との緊密な連絡調整に努める。
- (5) 事業の実施にあたり、関係市町村、地域の保健・医療・福祉サービスと緊密な連携を図り、総合的なサービス提供に努める。

4 . 運 営

事業運営については、仁愛会居宅介護支援事業所の運営規定に基づいて運営する。

5 . 事業内容

- (1) 利用者との契約による居宅支援サービスの提供
 - ① 居宅介護サービスの計画作成
 - ・ケアプランの作成と利用者への交付
 - ② サービス実施状況の継続的な把握、評価
 - ・月 1 回以上の訪問の実施
 - ・月 1 回のモニタリングの実施
 - ・新規、更新、変更時等のサービス担当者会議の開催
 - ③ 介護保険施設の紹介
 - ④ 給付管理票作成
 - ⑤ 要介護認定申請及び更新申請の代行
 - ⑥ 住宅改修・福祉用具購入等の申請書等作成
 - ⑦ その他、サービス利用時における書類などの作成
- (2) 要介護認定の訪問調査（各市町村との委託契約による）
 - ① 要介護認定申請者に対する訪問調査の実施
 - ② 調査結果の報告
 - ③ 委託料は各市町村との契約に基づき請求
- (3) 地域包括支援センターからの委託契約による介護予防サービスの提供
 - ① 利用者と委託者の利用契約締結の代行
 - ② 介護予防支援サービス計画の作成、利用者・家族、サービス事業者への提示
 - ③ サービス実施状況の継続的な把握と評価及び地域包括支援センターへの報告
 - ④ 介護予防支援事業者等との連絡調整
 - ⑤ 給付管理票の作成及び地域包括支援センターへの報告
 - ⑥ その他介護予防支援の提供に必要な事項

6 . 職員の配置状況

管理者兼主任介護支援専門員	1	名
介護支援専門員	1	名

7. ケアプラン作成状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
事業 対象者	男	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	12
要 支援 1	男	3	3	3	3	3	3	4	2	2	3	3	3	35
	女	5	5	5	5	5	5	4	4	4	5	5	5	57
	計	8	8	8	7	7	8	8	6	6	8	8	8	90
要 支援 2	男	4	4	4	4	4	5	5	5	6	5	6	6	58
	女	8	8	8	7	8	8	7	9	10	10	9	9	101
	計	12	12	12	11	12	12	12	14	16	15	15	15	158
要 支援 等 合 計	男	8	8	8	8	8	9	10	8	9	9	10	10	105
	女	13	13	13	12	13	13	11	13	14	15	14	15	159
	計	21	21	21	20	21	22	21	21	23	24	24	25	264
要 介護 1	男	6	6	3	4	4	4	4	4	5	7	6	5	58
	女	12	12	12	12	13	12	14	15	12	13	14	14	155
	計	18	18	18	16	17	16	18	19	17	20	20	19	216
要 介護 2	男	6	6	6	6	6	6	6	6	7	8	6	7	76
	女	11	11	11	11	12	12	12	11	12	11	11	12	137
	計	17	17	17	17	18	18	18	17	19	19	17	19	213
要 介護 3	男	4	4	4	4	4	4	4	3	3	4	4	4	46
	女	2	2	3	3	3	4	4	4	3	4	1	1	34
	計	6	6	7	7	7	8	8	7	6	8	5	5	80
要 介護 4	男	2	2	2	2	2	1	1	1	1	1	1	1	17
	女	4	4	4	4	5	6	7	7	7	7	4	4	63
	計	6	6	6	6	7	7	8	8	8	8	5	5	80
要 介護 5	男	1	1	1	1	2	2	2	1	1	1	0	0	13
	女	3	3	3	3	3	4	4	4	4	4	5	5	45
	計	4	4	4	4	5	6	6	5	5	5	5	5	58
要 介護 合 計	男	19	19	16	17	18	17	16	15	17	21	17	17	209
	女	32	32	33	33	36	38	41	41	38	39	35	36	434
	計	51	51	49	50	54	55	57	56	55	60	52	53	643

８．認定調査実施依頼状況

	一関市	他県	合計
	在宅	在宅	
４月	１	０	１
５月	０	０	０
６月	０	０	０
７月	０	０	０
８月	０	０	０
９月	０	０	０
１０月	０	０	０
１１月	０	０	０
１２月	１	０	１
１月	０	０	０
２月	０	０	０
３月	０	０	０
合 計	２	０	２

９．職員研修等への参加状況

＜定期実施＞ 職員会議・月末金曜日

月	日	内 容	場 所	参加者
５	12	精神保健福祉基礎研修	アイーナ	小野寺
	13	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	保健センター	熊谷
	27	令和7年度虐待防止・権利擁護研修会	勤労福祉会館	小野寺
６	18	第1回包括的・継続的ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	小野寺
７	１	岩手介護現場サポートセミナー	zoom	小野寺
	15	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	保健センター	小野寺
	19	集団指導	保健センター	熊谷
	26	ケアカフェ・人生会議	保健センター	熊谷
９	16	県民公開講座・働く人の健康と衛生について	市民センター	熊谷
11	20	ケアプランデータ・モデル事業説明会	プラザイン水沢	小野寺
	26	ケアマネスキルアップ研修会	保健センター	小野寺
12	16	一関地域居宅介護支援事業所連絡会事例検討会	保健センター	熊谷
	19	医療と介護の連携連絡会	保健センター	小野寺
１	25	第2回包括的・継続的ケアマネジメント研修会	Web (Webex)	小野寺・熊谷
２	５	高齢者権利擁護と成年後見制度研修	川崎市民センター	小野寺
	13	他法人との事例検討会	仁愛会	小野寺・熊谷
３	24	認知症ケアに関する研修会	Web (ZOOM)	小野寺

事業実施結果

- 1 令和7年度も、職員2人体制で業務に励みました。人員不足のまま特定事業所加算の算定が出来ず減収が続いてはありますが、緩やかに回復し持ち直している状況です。引き続き市内全般に介護支援専門員の人材不足が加速しており職員の確保は厳しい状況です。
- 2 職員研修に重点を置き、各介護支援専門員が、積極的に研修に参加し自己研鑽に努めました。社内カンファレンスや社内外の事例検討会を繰り返し行う事で、支援の視点を広げ、支援の可能性の拡大に繋げる事が出来ました。また、他法人との合同研修会を実施した他、多種の研修会等に事業所として積極的な参加を心がけ、介護支援専門員一人ひとりの知識及び技術等のレベルアップを図りながら、利用者等への更なるサービス提供の向上に努めました。その他、BCPや虐待防止、身体拘束などの計画策定の伴い、定期的な研修、委員会、訓練への参加を実施し、利用者様の命や生活を守るという公共性の高い取り組みを実施し、内容を周知徹底する事が出来ました。
- 3 業務内容については、介護保険の仕組みや介護報酬に沿って、アセスメントを行い、ケアプラン作成、月1回以上のモニタリング、サービス担当者会議の開催を実施しております。定められた基準の内容を職員全員が把握し、適正な介護給付を行いました。
- 4 医療と介護の連携強化において、入院連携、退院連携を経て、在宅支援を行いました。医療と介護の連携が強く望まれています。入院連携から退院連携を経て、課題解決をしながら在宅支援を行いました。また、障害からの相談も多く、各関係機関との連携を図っております。障害のケースについては、介護保険優先適用の原則にて障害の支援員と連携を図りながら対応しています。様々なケースがあり、各地域の包括支援センターや行政、社協など各関係機関との連携を図りました。
- 5 介護予防委託については、担当地区ごとの地域包括支援センターから依頼のあった委託業務について、介護予防プランの作成等を行いました。要支援者の委託業務等については、要介護の利用者数との調整を図りながら適正な受け入れに努めました。
- 6 認定調査の委託事業については、介護保険被保険者証の有効期間が3～4年に延長になった事等から、一関市からの委託は減少しています。他県の依頼があった場合はその時点で契約、調査、事務処理をし適正な業務対応に努めました。

軽費老人ホーム ケアハウス

一関ロイヤルハウス

社会福祉法人仁愛会 軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス

1、設立の趣旨

当施設は高齢化の進展する中であって、老人の生活や心身機能の特性を考慮した「住宅機能」及び食事・入浴といった基本的な生活サービスを行う「福祉機能」とを融合させた施設であり、入居者個々が各自のプライバシーを尊重しながら、生活の自立を維持・継続できる老人福祉施設として設置したものである。

2、設立の概要

- | | |
|--------------|--|
| (1) 設置主体 | 社会福祉法人 仁愛会 |
| (2) 施設名 | 軽費老人ホーム ケアハウス 一関ロイヤルハウス |
| (3) 所在地 | 〒021-0901
岩手県一関市真柴字吉ヶ沢20番地81号 |
| (4) 電話・ファックス | TEL 0191-26-0290
FAX 0191-26-1678 |
| (5) 敷地面積 | 12,096.49㎡ |
| (6) 建物の構造規模 | 鉄筋コンクリート3階建 延面積2,655.81㎡
(1F 893.23㎡ 2・3F 881.29㎡)
一関デイサービスより移管分 鉄筋コンクリート平屋建
訓練室・ホール・特浴・トイレ、延べ面積 228.8㎡
和室 延べ面積 44.8㎡ 合計272.6㎡ |
| (7) 入居定員 | 50名 |
| (8) 居室数 | 個室 42室 (1室の床面積 23.4㎡)
二人室 4室 (1室の床面積 41.1㎡) |
| (9) 居室の設備 | ベッド、アームチェア、テーブル、冷暖房機、
電話、ナースコール、流し台ユニット、電磁調理器、
浴室(洗面所)、水洗トイレット |
| (10) 共用施設 | 食堂、共同浴場、ホール、和室、2Fロビー、3Fロビー、
エレベーター、全自動洗濯機・乾燥機を設置した
ランドリー室(2F・3F)、ランドリーコーナー(1F) |

3、沿革

平成7年12月1日	軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス開所 入居定員 30名
平成9年4月1日	一関デイサービスセンター併設施設として事業開始
平成10年4月1日	増築工事を実施、20室増床し入居定員50名となる
平成24年4月1日	特定施設入居者生活介護事業開始(定員20名) 軽費老人ホーム一関ロイヤルハウス 入居定員 30名
平成31年3月31日	旧館廊下にエアコン設置
令和2年10月29日	リモート面会設備設置

令和2年12月18日	玄関手洗い場及び手指アルコール消毒器設置
令和3年2月10日	食堂にアクリルパーティションの設置
令和3年9月1日	防犯カメラを設置（各階2台、計6台）
令和3年12月1日	地下タンクを老朽化のため廃棄し、地上タンクとする
令和4年2月1日	災害時の停電に備え、LED非常灯へ更新する
令和6年3月31日	事務室・所長室・会議室・廊下等（一部）LED照明に交換
令和7年10月31日	デイサービス事業廃止により基本財産移管

4、運営事業状況

夫婦の入居が無く、夫婦部屋4部屋8人に4人しか入居出来ないため46人で満床で運営したが、年間を通じてほぼ46人の入居で安定した収入となった。

また、電気の契約を変更する事により前年と比較するとかなり節約出来たが、収入が増えない中、燃料費や食材費等の高騰等が収まらず、大きな経営圧迫の要因となっている。他、設備の老朽化や漏水等による修繕が多く発生する中、修繕単価も高くなっている現状がある、さらに最低賃金の増加や社会保険料の増加により人件費支出も増えている。

今年度は一関デイサービスの事業廃止により、電気水道や灯油等の使用料が減少した部分と、建物やその他機材の維持のための費用が増加した部分があり経過を観察する必要がある。

また、デイサービスより残された建物の一部を居室等に転用出来ないか等、今後の検討が必要である。

入居者の面会はコロナ感染が5類に変更されたが集団感染が発生すると利用者の生命に関わる事から、面会基準を設けた上で、出来るだけ家族と対面で面会が出来るよう配慮した。コロナウイルス感染予防対策は職員及び外来者（ヘルパーや業者等）の検温、手洗い手指消毒マスク着用等の対策を継続した。

① 直近5年間の入居者の推移

令和8年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和3年度	46	45	45	47	47	45	46	47	47	47	47	47	556
令和4年度	44	45	44	44	44	42	44	44	43	44	47	42	527
令和5年度	43	41	40	42	42	42	43	42	43	45	45	42	510
令和6年度	42	45	45	44	45	46	45	42	43	43	46	46	532
令和7年度	46	46	46	46	45	46	46	46	46	46	45	46	550

② 入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	0	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	1	6
退居者数	0	1	1	1	0	0	0	0	0	2	0	1	6

※ 退居の理由

	理 由	人数	%
1	自宅・自宅周辺・その他への転居	1	16.7%
2	他施設へ異動	1	16.7%
3	長期入院	2	33.3%
4	死亡	2	33.3%

③ 年齢別入居者数と平均年齢

令和8年3月31日現在

	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	計	平均	
男	1	2	2	3	5	3	0	0	0	16	78.13歳	最高 100歳
女	0	2	1	3	6	11	3	4	0	30	85.17歳	最低 63歳
計	1	4	3	6	11	14	3	4	0	46	82.72歳	
%	2.2%	8.7%	6.5%	13.0%	23.9%	30.4%	6.5%	8.7%	0.0%	100.0%		

④ 入居者の在居年数状況

在居年数	男性	女性	合計
1年未満	4	2	6
1年～2年未満	4	9	13
2年～3年未満	4	3	7
3年～4年未満	0	3	3
4年～5年未満	0	2	2
5年～6年未満	2	1	3
6年～7年未満	2	1	3
7年～8年未満	0	2	2
8年～9年未満	0	1	1
9年～10年未満	1	1	2
10年以上	1	2	3
20年以上	0	1	1

⑤ 利用料別入居者数（年収単位 万円）

階層・年収	利用料	人数
①～150	78,490 [10,000]	39
②～160	81,490 [13,000]	0
③～170	84,490 [16,000]	4
④～180	87,490 [19,000]	1
⑤～190	90,490 [22,000]	2
⑥～200	93,490 [25,000]	0
⑦～210	98,490 [30,000]	0
⑧～220	103,490 [35,000]	0
⑨～230	108,490 [40,000]	0
⑩～240	113,490 [45,000]	0
⑪～250	118,490 [50,000]	0
⑫～260	125,490 [57,000]	0
⑬～270	132,490 [64,000]	0
⑭ 270～	135,790 [67,200]	0

※管理費 31,000円、生活費 42,490円
 (11月～3月は冬季加算額〈5,800円〉が上記に加算)

⑥ 入居者の介護認定階層と認定者数

令和8年3月31日現在

階層 人数	介護度								計
	無	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
男性	3	2	1	6	3	0	1	0	16
女性	2	4	4	9	8	2	1	0	30
計	5	6	5	15	11	2	2	0	46

5、防災対策

消防法第8条第1項に基づき消防計画を策定し、当施設における防火管理業務について必要事項を定め、火災、震災その他の災害に対する防災予防を講じ、人命の安全対策に万全を図った。

- (1) 防火管理組織 火災、地震等災害予防の組織 自主点検及び検査実施のための組織
- (2) 予防措置 火気等の使用制限及び遵守事項の設定
- (3) 防災予防措置 地震情報受信及び伝達、施設及び建物の安全確保、出火防止
- (4) 建物等の自主点検 構築物、火気使用設備器具、危険物施設、電気設備、防災施設
- (5) 消防用設備の点検 消火器具、火災報知設備、誘導灯、誘導標識、屋内消火栓、粉末消火器、スプリンクラー、自動火災報知器、ガス漏れ火災警報器、自家発電設備
- (6) 防災教育の実施 消防計画の周知徹底、火災予防の遵守事項、震災対策、防火管理等の任務及び責任の周知徹底
- (7) 訓練の実施

防災訓練等の内容

日程	内容	参加者	備考
令和7年5月29日	総合避難訓練	職員 11名 入居者 39名	古川ポンプ立ち合いにて、消火訓練実施。
令和7年11月7日	地震想定避難訓練	職員 12名 入居者 40名	古川ポンプ立ち合いにて、消火訓練実施。タンカ組み立て練習、タンカ移動。
令和8年3月27日	総合避難訓練	職員 10名 入居者 41名	雨天につき消火訓練未実施。昼食時に備蓄品試食。

6、職員体制

	共通	一般	特定	適用
施設長	1			
生活相談員		1	1	
介護職員		1	8	1名一関デイサービスセンターより移動
事務職員	1			
栄養士	1			
調理員	5			1名一関デイサービスセンターより移動
当直専門員	3			
看護職員			1	
計画作成担当者			1	
総員	11	2	11	

7、行事実施状況

	事業及び行事内容	
定例行事等	毎 日	ラジオ体操 8 : 3 0
	隔 週	接遇職員会議 第3水曜日 通院支援 火曜日、木曜日
		お茶会 第1・3週
	毎 週	買物日 月曜日(第4除き) 共同浴場清掃・湯交換 水曜日
	毎 月	理髪 第3木曜日 体重測定、居住者集会 第4水曜日、職員会議 第3水曜日
随 時	行事検討委員会 感染症予防委員会 事故防止検討委員会 身体拘束廃止委員会 虐待防止委員会	

実施日	事業及び行事内容
4月17日	お花見ドライブ
5月2日	端午の節句会兼4月・5月生まれ誕生会
5月19日・21日・22日	外食会
6月13日	食事会(テイクアウト)
6月24日	輪投げ大会
6月28日	お楽しみドライブ、外食会
7月25日	夏祭り会兼6月・7月生まれ誕生会
8月29日	ロイヤル花火大会
9月12日	敬老会兼8月・9月生まれ誕生会
9月16日～18日	外食会
11月14日	10月・11月生まれ誕生会
12月1日	ロイヤルハウス30周年記念式典・祝賀会
12月19日	クリスマス会兼忘年会
1月9日	新年会兼12月・1月生まれ誕生会
2月3日	節分会
2月27日	ひな祭り会兼2月・3月生まれ誕生会

8、研修・会議等

	研修・会議	実施場所	出席者
令和7年5月21日	軽費ケアハウスの課題	Web研修	佐藤正信
令和7年9月17日	東北ブロック職員研究大会	Web研修	佐藤正信・佐藤敦子
令和7年11月20日	両磐ブロック高齢者福祉協議会 職種別意見・情報交換会	川崎市民センター	木村あゆみ・田中晴佳
令和8年2月18日	介護施設等経営改善・処遇改善等緊急支援	Web研修	佐藤正信
令和8年3月10日	高齢協総会及び情報共有会	Web研修	佐藤正信

9、利用者接遇とサービス等利用状況

(1) 買物日の利用者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	23	23	22	21	18	7	9						123

※デイサービスの車両が無くなった事と、施設内でコロナの感染があった為、実施回数が少なくなっている。

(2) お茶会の内容と参加者数(隔週)

月	日	内容	人数
4	22	・お茶会(散歩)	14
5	13	・料理会「白玉あんみつ作り」・茶話会	9
6	3	・お茶会(輪投げ)・茶話会	9
	17	・お茶会(輪投げ)・茶話会	8
7	8	・お茶会(チョコバナナクレープづくり)・茶話会	14
	29	・お茶会(カラオケ)・茶話会	14
8	5	・お茶会(的当てバッティング)・茶話会	10
	19	・お茶会(的当てバッティング)・茶話会	10
9	9	・料理会(ホットケーキ作り)・茶話会	9
1	6	・お茶会(だるま落とし)・茶話会	13
	6	・料理会(磯部餅作り)・茶話会	12
2	17	・料理会(甘酒作り)・茶話会	10
3	17	・お茶会(輪投げ)・茶話会	8

(3) 通院者数

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	40	34	31	42	35	36	48	43	49	34	35	42	469

(4) 通院支援サービスの利用状況

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	20	19	20	25	26	24	30	31	30	24	17	26	292

(5) 居住者集会の話題内容と参加人数(月末水曜日実施)

月	日	内容	人数
4	30	①買物代行について②端午の節句会兼4月5月生まれ誕生会について③お茶会(白玉あんみつ作り)について④外食会について⑤居室回り点検の報告⑥感染症の対応について⑦4月30日現在の入居者数について	18
5	28	①買物代行について②施設でのお食事会について③お楽しみドライブについて④第27回輪投げ大会について⑤買物日について⑥居室回り点検について⑦事務費算定について⑧5月28日現在の入居者数	18
6	25	①買物代行について②お茶会について③夏祭り会兼6月7月生まれ誕生会について④7月の献立について(予定)⑤エレベーターの不具合について⑥6月25日現在の入居者数	18
7	23	①買物代行について②8月の献立について(予定)③体調管理について④7月23日現在の入居者数	19
8	27	①買物代行について②入居者健康診断について③敬老会兼8月9月生まれ誕生会について④外食会(レストラン華)について⑤9月の献立について⑥体調管理について⑦8月27日現在の入居者数	20
9	24	①買物代行について②ゴミの捨て方について③クリーニング受付について④国勢調査について⑤芋の子会について⑥冷茶の提供と10月の献立について(予定)⑦一関デイサービス閉鎖について⑧9月24日現在の入居数	文章配布
10	29	①買物代行について②10月11月生まれ誕生会について③お買物日について④11月の献立について⑤コロナ感染・クマ対応について⑥10月29日現在の入居者数	21
11	26	①買物代行について②ロイヤルハウス開所30周年について③クリスマス会兼忘年会について④12月の献立と居室回り点検について⑥11月26日現在の入居者数	文章配布
12	24	①買物代行について②新年会兼12月1月生まれ誕生会について③1月の献立について④面会及び外出について⑤12月24日現在の入居者数	17
1	28	①買物代行について②節分会について③お茶会(甘酒作りについて)④ひな祭り会兼2月3月生まれ誕生会について⑤居室回り点検と2月の献立について⑥食堂に設置している調味料について⑦1月28日現在の入居者数⑧衆議院の不在者投票について	17
2	25	①買物代行について②地震想定避難訓練について③居室回り点検及び嗜好調査について④3月の献立について⑤感染症注意(コロナ・インフルエンザ・麻疹等)⑥2月25日現在の入居者数	20
3	25	①買物代行について②食事会(テイクアウト)について③高齢者福祉乗車券の交付申請について④4月のメニューについて⑤3月25日現在の入居者数	16

※ コロナの感染状況により「文書配布」で対応した

(6) 介護保険認定状況 月末調査

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要支援Ⅰ	男	1	1	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	22	10.5%
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	36	
	計	4	4	5	5	5	5	5	5	5	5	5	5	58	
要支援Ⅱ	男	1	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	9.6%
	女	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	5	5	50	
	計	5	5	5	4	4	4	4	4	4	4	5	5	53	
要介護Ⅰ	男	6	6	6	6	6	7	7	7	7	7	7	7	79	32.8%
	女	8	8	8	9	9	9	9	9	9	9	8	7	102	
	計	14	14	14	15	15	16	16	16	16	16	15	14	181	
要介護Ⅱ	男	3	3	3	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28	22.1%
	女	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	7	7	94	
	計	11	11	11	11	10	10	10	10	10	10	9	9	122	
要介護Ⅲ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	4.5%
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	25	
要介護Ⅳ	男	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	8.7%
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	計	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	4	48	
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.4%
	女	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
	計	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	
非該当	男	2	2	2	2	3	3	3	3	3	3	2	3	31	11.3%
	女	3	3	3	3	3	2	2	2	2	2	3	3	31	
	計	5	5	5	5	6	5	5	5	5	5	5	6	62	
合計	男	15	15	16	15	15	16	16	16	16	16	15	17	188	100.0%
	女	31	31	30	31	31	30	30	30	30	30	30	29	363	
	計	46	46	46	46	46	46	46	46	46	46	45	46	551	

(7) 訪問介護(ヘルパー)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	4	13	37	72	8	4	13	38	72	12	5	13	38	73
5	4	13	41	80	9	5	11	34	47	1	5	12	43	70
6	4	12	34	65	10	5	13	29	57	2	5	12	38	59
7	4	13	39	71	11	5	13	37	66	3	5	12	39	52
												計	447	784

(8) 通所介護(デイサービス)利用状況

月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数		月	契約者数		延利用者数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	5	12	35	63	8	5	13	30	84	12	4	12	30	57
5	5	13	35	75	9	5	13	32	78	1	4	12	25	99
6	5	12	27	80	10	5	13	15	80	2	4	13	27	63
7	5	14	28	94	11	4	13	24	65	3	4	13	33	67
												計	341	905

(9) 訪問看護(訪看)利用状況

月	契約者数		延利用回数		月	契約者数		延利用回数		月	契約者数		延利用回数	
	男	女	男	女		男	女	男	女		男	女	男	女
4	1	0	13	0	8	1	0	12	0	12	1	0	13	0
5	1	0	12	0	9	1	0	11	0	1	1	0	13	0
6	1	0	11	0	10	1	0	11	0	2	1	0	12	0
7	1	0	13	0	11	1	0	7	0	3	1	2	11	6
												計	139	6

10、給食

(1) 行事食とメニュー

行事名	実施月日	メニュー
お花見メニュー	4月11日	・紅梅うどん・果物
端午の節句会 誕生会	5月2日	・鯛飯・湯葉の清汁・天ぷら・しらす和え・漬物・柏餅
七夕メニュー	7月7日	・ちらし寿司・そうめん汁・茄子の揚げ浸し・フルーツ白玉
夏祭り会 誕生会	7月25日	・肉巻おにぎり・焼きそば・やきとり・たこ焼き・オニオンリング ・ポテト・焼もろこし・枝豆・胡瓜辛子漬け・フルーツカクテル
敬老会 誕生会	9月12日	・赤飯・お吸い物・刺身・南瓜饅頭だしあんかけ・茶碗蒸し ・漬物・わらび餅・巨峰・紅白饅頭
芋の子メニュー	10月17日	・おにぎり2種(わかめ、梅しらす)・芋の子汁2種(豚味噌、鶏醤油) ・おひたし・漬物・柿
ハロウィンメニュー	10月31日	・オムライス・コンソメスープ・海老フライ・ツナ和え・和菓子
誕生会	11月14日	・栗ご飯・卵豆腐の清汁・天ぷら・白和え・焼き芋・漬物・オレンジ
クリスマス会忘年会	12月19日	・パエリア風ピラフ・コンソメスープ・ハニーマスタードチキン ・海老フライ・コールスローサラダ・ケーキ
新年会 誕生会	1月9日	・餅(あんこ餅・生姜餅・くるみ餅)・雑煮・いくらおろし ・紅白蒲鉾・伊達巻・数の子・漬物・みかん
節分会	2月3日	・太巻き寿司(サラダ巻・エビカツ巻・牛カルビ巻)・寄せ鍋 ・漬物・みかん・甘納豆
ひな祭り会 誕生会	2月27日	・握り寿司・筍の清汁・菜の花おひたし・ハマグリ茶碗蒸し ・漬物・苺・羊羹・甘酒

(2) 選択メニューの実施

実施月日	メニュー (人数)
4月22日	かき揚げうどん (24) / とろろそば (15)
5月28日	牛丼 (20) / 天津飯 (19)
6月26日	アナゴ丼 (19) / 海老カツ丼 (19)
7月22日	おろしぶっかけそば (20) / サラダうどん (11)
8月22日	ざるそば (15) / ざる中華 (26)
9月17日	ソースカツ丼 (25) / 油麩丼 (11)
10月21日	海老天うどん (23) / 山菜鶏そば (14)
11月27日	きつねそば (19) / 親子うどん (15)
12月26日	天津飯 (18) / アナゴ丼 (25)
2月25日	かき揚げうどん (22) / 肉そば (11)
3月26日	きつねうどん (12) / 海老天そば (18)

(3) 食中毒防止対策の一環として取り組む居室見回り

回	点検実施日時	点検場所	点検実施者	点検内容	備考
1	令和7年6月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
2	令和7年9月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
3	令和7年12月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし
4	令和8年3月	2・3階居室	栄養士	①冷蔵庫内部とその周辺 ②流し台とその周辺 ③その他	事前連絡なし

①結果と指導

ア、賞味期限の過ぎているもの、特に生鮮食品の鮮度の落ちているもの等、食するには不相当と思われるものについては本人とよく話し合い、その後、了解のもと回収し処分した。

イ、食品や生ものについては、その保存方法を説明し購入する際の留意点を説き喚起を促した。

ウ、冷蔵庫内の汚れや霜、流し台周辺の汚れについても清掃の方法を実施指導した。

②考察

入居者の方々も回を重ねるごとに「居室点検」の目的、趣旨を理解し協力的になっている。特に冷蔵庫内が清潔に保たれており、食品管理も徹底されてきている。

(4) 食堂の席替えについて

入居者各自の身体状況等を考慮して、席替えを随時行った。(一般、特定入居者実施)

(5) 感染症対策について

感染症の対策として、食堂内の座席においてアクリル板の設置を行っている。

アクリル板及びテーブル・椅子の消毒、空間除菌脱臭機の活用、食堂内の換気を行っている。

(6) 嗜好調査について

現在提供している食事をより良いものにする為に、入居者1人1人の居室を巡回し、日々の食事についての聞き取りを行った。

＜食事形態内訳＞ 単位：人

	御飯	お粥
ミキサー食	0	0
刻み食	0	2
スライス食	9	3
普通食	30	0

＜治療食内訳＞ 単位：人

塩分制限食	2
カリウム制限食	0
カロリー制限食	4

1、主食について

量	多い	丁度良い	少ない	その時による
	3	41	0	0
温度	熱い	丁度良い	ぬるい	その時による
	0	41	3	0
硬さ	硬い	丁度良い	軟らかい	その時による
	0	40	3	1

2、おかずについて

量	多い	丁度良い	少ない	その時による
	4	36	2	2
温度	熱い	丁度良い	ぬるい	その時による
	0	38	4	2
硬さ	硬い	丁度良い	軟らかい	その時による
	3	40	0	1
味付け	濃い	丁度良い	薄い	その時による
	3	36	5	0
盛り付け	良い	ふつう	悪い	その時による
	30	13	0	1

3、現在のお食事に満足していますか？

満足	やや満足	ふつう	やや不満	不満	その他
23	5	15	0	0	1

特定施設入居者生活介護及び介護予防特定施設入居者生活介護

1、入居者の状況

(1) 入居者の推移（月末在所者数）

令和8年3月31日現在

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
令和3年度	20	19	20	20	20	19	20	20	20	20	20	20	238
令和4年度	20	19	19	18	17	16	14	14	14	15	16	17	199
令和5年度	20	20	19	20	19	18	19	20	20	20	20	20	235
令和6年度	19	20	20	20	20	19	19	19	19	18	20	20	233
令和7年度	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20	239

(2) 入退居の動向及び退居理由

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
入居者数	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	2
退居者数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	1	3

※ 退居の理由

理 由	人数	%
自宅・自宅周辺・その他への転居	0	0.0%
他施設へ異動	0	0.0%
長期入院	2	66.7%
死亡	1	33.3%

(3) 年齢別入居者数と平均年齢

令和8年3月31日現在

	60 ～ 64	65 ～ 69	70 ～ 74	75 ～ 79	80 ～ 84	85 ～ 89	90 ～ 94	95 ～ 99	100 ～	計	平均	
男	1	1	0	2	3	1	0	0	0	8	77.1歳	最高100歳
女	0	1	0	0	3	3	1	2	1	11	87.5歳	最低63歳
計	1	0	0	2	6	4	1	2	1	19	83.0歳	
%	5.3%	0.0%	0.0%	10.5%	31.6%	21.1%	5.3%	10.5%	5.3%	100.0%		

(4) 入居者の介護認定階層と認定者数

令和8年3月31日現在

階層	介護度							計
人数	支援Ⅰ	支援Ⅱ	介護Ⅰ	介護Ⅱ	介護Ⅲ	介護Ⅳ	介護Ⅴ	
男性	0	0	1	5	1	2	0	9
女性	0	0	2	2	2	4	1	11
計	0 0.0%	0 0.0%	3 15.0%	7 35.0%	3 15.0%	6 30.0%	1 5.0%	20

(5) 介護保険認定状況

月		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計	%
要支援Ⅰ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要支援Ⅱ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0%
	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	
要介護Ⅰ	男	3	3	3	2	2	2	2	2	2	1	1	1	24	28.5%
	女	5	5	5	4	4	4	4	3	3	3	2	2	44	
	計	8	8	8	6	6	6	6	5	5	4	3	3	68	
要介護Ⅱ	男	4	3	3	4	3	3	4	4	4	5	5	5	47	33.9%
	女	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	2	34	
	計	7	6	6	7	6	6	7	7	7	8	7	7	81	
要介護Ⅲ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	10.9%
	女	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24	
	計	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	3	3	26	
要介護Ⅳ	男	1	2	2	2	3	3	2	2	2	2	2	2	25	23.4%
	女	2	2	2	2	2	2	2	3	3	3	4	4	31	
	計	3	4	4	4	5	5	4	5	5	5	6	6	56	
要介護Ⅴ	男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3.3%
	女	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	8	
	計	0	0	0	1	1	1	1	1	1	1	0	1	8	
合計	男	8	8	8	8	8	8	8	8	8	8	9	9	98	100%
	女	12	12	12	12	12	12	12	12	12	12	10	11	141	
	計	20	20	20	20	20	20	20	20	20	20	19	20	239	

2、通院状況

令和8年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	10	11	12	11	11	12	11	11	12	11	9	8	129
延べ数	10	17	24	23	13	18	14	13	18	12	9	13	184

3、入院状況

令和8年3月31日現在

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
人数	2	3	3	3	2	0	1	1	0	1	1	2	19
延べ数	29	44	33	45	21	0	8	4	0	15	28	26	253

4、アクティビティ参加状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
開催日数	1	2	2	1	1	2	2	3	2	2	2	2	22
延べ人数	7	16	18	7	12	20	18	21	20	18	18	19	194
平均	7.0	8.0	9.0	7.0	12.0	10.0	9.0	7.0	10.0	9.0	9.0	9.5	8.8

*お茶会への参加者も含みます。

*今年度はコロナ感染予防のため、実施回数は減っております。

5、買物代行日の利用者数

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
買物代行	39	37	38	35	35	33	37	34	37	34	34	34	427

*買物代行日は平均月2回隔週で実施

6、事業実施結果

事業開始後14年を経過しており、令和7年度を振り返ると特定施設入居者生活介護の稼働率は約98.0%となっており稼働率は増加しました。

この一年間の新規入居者は2名、退居者は3名であり、入退居の少ない年度でした。退居理由は長期入院、死亡等があげられます。

入居者の平均年齢は83.0歳となり、平均年齢としては高年齢化しています。

通院数や入院数は前年度より少なく、医療的には安定した年度だったと思われます。

介護支援状況については全体的に利用者の介護度が上がってきていることから、サービスプランの見直しや必要な設備の補充、職員の業務内容の見直しなどの課題も多く全職員で話し合いながら進めております。

サービス内容についてはケアマネージャを中心に随時ケアカンファレンスを実施し、統一したサービスが提供できるように心がけております。

施設と入居者や家族との信頼関係や施設への理解と協力をいただくため、広報誌『ロイヤル通信』を発行したり、日々のバイタル測定、食事、排泄状況、本人のご様子を送付しております。

感染症対策としてマスクの着用、手洗い、手指消毒の徹底、食堂テーブルの亚克力板設置での飛沫予防対策等を継続しております。

職員一同、入居者が安全に安心して生活できるように心のこもった介護をするよう努めました。